



鯨研叢書 No.18

国際鯨類施設 夏休み特別イベント  
「クジラ博士になろう」  
実施報告書

藤瀬 良弘



一般財団法人 日本鯨類研究所

## はじめに

国際鯨類施設は、2024年3月23日に竣工式を迎え、4月1日に同施設の一般財団法人日本鯨類研究所太地事務所が業務を開始した。国際鯨類施設は、行政施設（研修ホール、会議室、図書室など）と一般財団法人日本鯨類研究所（以下「日鯨研」と呼ぶ。）の太地事務所から構成されており、前者の行政施設は、太地町の指定を受けて、日鯨研が指定管理者として、施設の運営を行っている。

行政施設側の図書室は、日鯨研の所蔵書籍約5万冊を収容して、一般の方に公開しており、また、90名を収容できる研修ホールや3つの大小会議室も一般の方々に利用可能な施設となっている。

太地事務所側は、一般財団法人日本鯨類研究所の太地事務所として、3つの実験室とウェットルーム、資料室、研究室から構成され、これまで東京事務所で行ってきたDNA解析や化学物質や汚染物質などの多様な分析が行うことができる実験室や小型鯨類の生物調査を行うことができるウェットルームからなる施設になっている。

初年度の行政施設の利用者は、総計1,949名（内訳：会議室・研修ホール利用者は516名、図書室利用者は482名、施設見学者数は951名）にとどまった。これは、国際鯨類施設が太地町の中心部から離れており、また国際鯨類施設が何を行っている機関なのか、見学できるのかなど、太地町民や町外の人々への情報不足も要因のひとつであると考えられる。

このため、国際鯨類施設の認知度を高め、利用しやすい環境に整備し、多くの方々が来館できるように環境を整え、来館者の方々に鯨類資源の持続的利用の考え方を学んでいただくため、令和7年夏季に一般の方々を対象にした夏休み特別イベント「くじら博士になろう」を企画し、日鯨研の多くの職員の協力のもとに実施した。本書はこのイベントの実施報告書である。本書にはイベント内容を出来る限り詳細に掲載した。今後のイベント設計の参考になれば幸甚である。

イベント実施にあたっては、太地町役場、町立くじらの博物館、太地漁業協同組合など多くの関係の皆様からご協力を賜りました。ここに厚く御礼を申し上げます。また、職員の皆さんには、「クジラ博士育成セミナー」の講師となった研究部門や図書室での企画展での対応いただいた図書広報室、訪問者への対応をいただいた総務部の職員のご理解、ご協力なしにはイベントを行うことはできなかった。日鯨研の役職員各位に心より感謝申し上げます。

一般財団法人日本鯨類研究所  
理事長 藤瀬良弘

# 目次

はじめに	1
実施報告書	3
セミナー発表資料	20
写真集	99
ルートマップ	140

# 実施報告書

# 国際鯨類施設 夏休み特別イベント「クジラ博士になろう」

## 実施報告書

(一財) 日本鯨類研究所

### 1. はじめに

国際鯨類施設は、2024年3月23日に竣工式を迎え、4月1日に同施設の一般財団法人日本鯨類研究所（以下「日鯨研」と呼ぶ。）の太地事務所が業務を開始した。国際鯨類施設は、行政施設（研修ホール、会議室、図書室など）と太地事務所から構成されており、前者の行政施設は、太地町の指定を受けて、日鯨研が指定管理者として、施設の運営を行っている。

行政施設側の図書室は、日鯨研の所蔵書籍約5万冊を収容して、一般の方に公開しており、また、90名を収容できる研修ホールや3つの大小会議室も一般の方々に利用可能な施設となっている。初年度の利用者は総計1,949名 内訳：会議室・研修ホール利用者（516名）、図書室利用者（482名）、施設見学者数（951名）に終わっている。

国際鯨類施設が太地町の中心部から離れていることや国際鯨類施設で何がおこなわれているか知られていないこと等から、太地町民や町外の人々への認知度が低いことに起因していると思われる。

このため、国際鯨類施設の認知度を高め、利用しやすい環境の整備を行い、多くの方の来館を目指し、その中で、鯨類資源の持続的利用の考え方を浸透させることを目的に、2年目の夏季に日鯨研の職員の協力のもとに、一般の方々を対象にした夏休み特別イベント「くじら博士になろう」を企画し、実施することとした。

### 2. イベント内容

開催したイベントの内容は以下の通り。

期間： 7月29日（火）から8月10日（日）まで

時間： 10：00－16：00

なお、週末の8月2日、3日、9日、10日は「クジラ博士育成セミナー」と称した参加型のセミナーを実施。

対象： 町民及び観光客の方々

動線： 正面出入口1か所とし、（西側及び研修ホール側は閉）見学ルートは自由  
正面口→エントランスホール→図書室→会議室通路→研修ホール→  
左右側通路→正面口

## 1) 展示物・イベント

### 展示物等

#### ●パネル展示 - 通路

広報が作成したパネル 20 枚を通路のガラス壁に突っ張り棒にて吊り下げ展示  
イベント終了後は、ガラス壁の反対側の木材壁側に展示（常設）

#### ●「クジラ博士育成セミナー」開催 - 研修ホール

日鯨研研究者が講師となって鯨の生物学と資源管理を 2 週にわたって学ぶコース。  
両週ともに半日で学ぶことができる（午前と午後は同じ講演内容）。

日付は、8 月 2 日（土）、8 月 3 日（日）、8 月 9 日（土）、8 月 10 日（日）

対象者は小学生以上、講義時間は各 60 分

#### ・[生き物としてのクジラコース]

クジラの年齢や食性、海の生態系でのクジラの役割などについて学ぶ。

午前の部： 1000-1100 クジラの年齢を科学する  
          1130-1230 クジラは何を食べているの  
午後の部： 1300-1400 クジラの年齢を科学する  
          1430-1530 クジラは何を食べているの

#### ・[人間とクジラの関わりコース]

クジラの存在数（資源量）の求め方や、遺伝子を未来に伝える繁殖集団の  
解析等について学ぶ。

午前の部： 1000-1100 「クジラの頭数の数え方を学ぼう」  
          1130-1230 「クジラを減らさない方法とは」  
午後の部： 1300-1400 「クジラの頭数の数え方を学ぼう」  
          1430-1530 「クジラを減らさない方法とは」

講師：年齢（安永、井上）、食性（田村）、資源量（村田）、遺伝（田口・坂口、  
夏目）

#### ●動画上映会 - 研修ホール

期間：7 月 29 日（火）～8 月 1 日（金）及び 8 月 4 日（月）～8 月 8 日（金）

対象者：子供から大人まで

※上映のプログラムは、ホール入口とチラシの裏側に掲示

#### ●企画展「クジラ博士たちの足跡」 - 図書室

大村秀雄博士、西脇昌治博士及び大隅清治博士の足跡を紹介、図書室の書棚等を  
利用して、著書や写真などを展示して、足跡を紹介する。

期間：7月29日（火）～8月29日（金）  
対象者：大人向け

●エントランスホール：

記念写真の撮影や親子で楽しめるスペース

期間：7月29日（火）～8月10日（日）

対象者：子供から大人まで

○クジラバルーン（記念撮影用、人気あり）

○クジラ頭部模型（クロミンククジラ）

○イルカ全身骨格標本と垂れ幕（スジイルカ）

○鯨工芸品展示

○日鯨研の活動紹介パネル5枚

○ニタリクジラ垂れ幕（正面奥側のガラス壁に支柱を利用して吊り下げる）

○クジラのぼり親1、子2

（中央の天井から奥側ガラス壁の支柱にフックで吊り下げる）

○コビレゴンドウ、ハナゴンドウ垂れ幕（中央の天井から両側のガラス壁の支柱にフックで吊り下げる）

○スタンプラリー（子供から大人まで超人気）

国際鯨類施設の5か所に設置（目印にクジラ風船を掲示、見本も併せて提示）

○クジラ遊泳VR体験1台（後半から1台増設して計2台）

日鯨研が作成したクジラの遊泳動画をVRゴーグルで3D体験する。

○ポスター3種類掲示（日本近海にいる鯨類、世界の鯨類Ⅰ・Ⅱ ハクジラ、ヒゲクジラ）

○パンフレットの掲示（以外に人気）2箇所パンフレット、印刷物なども展示、来館者が自由に持ち帰っていただいた。

7月31日から8月1日に小イベント実施（早武、久場担当）。

○くじら絵合わせ大会

場所：国際鯨類施設 エントランスホール

期間：7月31日（木）・8月1日（金）

対象者：子供向け

優勝者への景品→ ミンクのクジラヒゲ

○くじらかるた大会

場所：国際鯨類施設 エントランスホール

期間：7月31日（木）・8月1日（金）

対象者：子供向け

優勝者への景品→ミンクのクジラヒゲ

好評につき、8月2日以降も絵合わせはイベント時常設、くじらかるた大会も適宜実施した。家族連れ、友達同士で多数参加。

## ●告知方法

### ・ポスター

「国際鯨類施設 夏休み特別企画 クジラ博士になろう」

「(期間： 2025 年 7 月 29 日から 8 月 10 日)」

イベントリストを表示する。

掲示時期： 開催の 2 週間前の 7 月 15 日

掲示場所： 道の駅たいじ、太地町立くじらの博物館、太地町役場、太地町公民館、JR 太地駅、漁協スーパー、太地町地域福祉センター榎、国際鯨類施設の通路（展示パネル背面にポスターを張って通路から外に向けて掲示）、第 2 会議室のガラス面に通路に向けて掲示

### ・チラシ

期間中増刷し、2 回目の配布では、国際鯨類施設の地図を貼付して配布。

ポスター配布先に、チラシ掲示を依頼

エントランスホールに設置

研修ホールでのイベントのスケジュール表

### ・プレスリリース： 和歌山県内に配信。

### ・ZTV（ローカルテレビ局）①ローカルニュースによる告知 ②人気番組「I love 熊野」内にてテロップ配信。

### ・太地町町内放送 土日版（セミナーあり）、平日版に分けて内容に沿って放送依頼。

土日版：「国際鯨類施設のイベント開催についてお知らせいたします。国際鯨類施設では、土日限定の特別イベント『クジラ博士育成セミナー』を開催しております。町民の皆様、お誘いあわせのうえ、ぜひご来館ください。」

平日版：「現在、国際鯨類施設では、8 月 10 日までの間、午前 9 時 30 分から午後 4 時まで、特別企画『クジラ博士になろう』を開催しております。施設内においては、映像上映会、図書室展示、スタンプラリー、VR 体験、くじら絵合わせなど実施しておりますので、町民の皆様もぜひご来館ください。」

### ・日鯨研ホームページ 日程をニュース欄にて告知し、PDF をダウンロードできるようにした。

### ・くじらタウン

### ・SNS（インスタグラム等）

### ・横断幕

1) 敷地入口の看板の横に横断幕。「国際鯨類施設 夏休み特別企画 クジラ博士になろう（2025 年 7 月 29 日から 8 月 10 日）」を掲示。

2) エントランスホールの正面入り口右横に横断幕。「国際鯨類施設 夏休み特別企画 クジラ博士になろう（2025 年 7 月 29 日から 8 月 10 日）開催中」を掲示。敷地入口から見える位置に掲示

3) 研修ホール

スクリーンの最上部に、同じ文言を表示する。

・その他

1) 駐車場

工事用赤色コーン・ガムテープ等を使用して、敷地内に駐車場所を示す。

2) ごみ箱・各種リサイクルボックスの設置

研修ホールとエントランスホールに分別収集の箱を設置する。

3) 自販機（ライフラインバンダー）の設置

イベントまでに実現。継続中。

### 3. イベントの結果

#### ・イベント参加者

13日間の開催期間中の参加者数は、654名であった。第1週はポスターの掲示、チラシの配布を行ったが、非難警報が発出された7月30日（50名）を除き、20名程度の来館者であり、第1週週末（土日）には80名前後の来館者となった。このため、第2週の前半には、地図入りのチラシを再度配布先に配ることとした。町内放送やZTVなどの放映などもあり、来館者数は第1週を上回り、特にイベント最終となる第2週の週末（土日）には、両日ともに130名前後の来館者を迎えることができた。

#### ・セミナー参加者：

セミナー受講者も第1週は周知が足りない中でも30名から40名に参加いただいた。

第1週は「クジラの年齢を科学する」と「クジラは何を食べているの？」と題して講演した。

「クジラの年齢を科学する」では、耳垢栓による年齢査定法を説明し、耳垢栓の拡大写真を用いて、成長層を数えて年齢査定を体験してもらった。また眼の水晶体のアスパラギン酸ラセミ化を分析し、新しい年齢査定方法として利用する方法について紹介した。

「クジラは何を食べているの？」では、食性調査の実際を説明して、胃内容物解析に重要な魚の耳石について紹介し、一般に売られている煮干しを使って、耳石の採集を体験してもらった。子供達には好評で、数人の子供から夏休みの自由研究として取り組んだとの後日談があった。

第2週は「クジラの資源量の求め方を学ぼう」と「クジラを減らさない方法とは」と題して、資源解析と遺伝解析について講義した。

「クジラの頭数の数え方を学ぼう」では、船舶を用いた目視調査に焦点をあて、調査海域内に設定されたコース上を航行してクジラを探索していることや、発見のための手掛かり、発見したクジラの種判別方法について紹介した。そして、目視調査で発見した頭数と実際に調査できた面積を基に、調査海域全体の資源量を推定する方法を体験してもらった。また、調査で使っている双眼鏡やバイオブシーダーツなどを展示するとともに、実際に双眼鏡を使ってホールの壁に掲示したクジラの図を数える体験も行った。

「クジラを減らさない方法とは」では、資源の利用や保全を考えるにはクジラのまとまり（系群）を見分けることが大切で、その解析にDNAが活用されることが紹介された。

また、DNA で種類や個体を見分けて名簿を作り、くじら製品の DNA と照合して資源が正しく利用されているか確認する取り組みも示された。実際に DNA を取り出す体験もあり、参加者は興味深く聞き入っていた。

第 2 週の週末は来館者も多く、セミナーも定員 90 名の研修ホールがほぼ埋まるほど盛況となった。

日付	セミナー参加者
8/2	45 名
8/3	34 名
8/9	74 名
8/10	90 名
(計 243 名)	

#### ・上映会（研修ホール）

日鯨研の所有する南極海目視調査航海などの画像を、週末をのぞく平日の 9:30 から 12:00、13:00～16:00 までに研修ホールで放映した。上映のプログラムは、チラシの裏側とホール入口に掲示して、子供から大人まで楽しめるようなプログラムとした。こちらも周知がたりず、数名程度の観客となったが、プログラムをみて、決めつけて鑑賞する参加者もおられた。

#### ・図書室の企画展「クジラ博士たちの足跡」

日本の鯨類研究を推進し、太地町にも関わりの深い大村秀雄、西脇昌治、大隅清治の各博士の足跡を紹介し、図書室で所蔵する三博士の書籍や、研究所で所有するスナップ写真のパネル展示を行った。期間中の図書室の利用者は 141 名（県内 123 名）であった。なお、この企画展はイベント後も継続し、8 月 29 日（金）まで催した。

#### ・エントランス内イベント

記念写真の撮影や親子で楽しめるスペースとし、楽しみながら持続的利用を学べることを企画して、各種の展示を行った。

- クジラバルーン（記念撮影用）
- クジラ頭部模型（クロミンククジラ）
- イルカ全身骨格標本と垂れ幕（スジイルカ）
- 鯨工芸品展示
- 日鯨研の紹介パネル 5 枚
- ニタリクジラ垂れ幕
- クジラのぼり、親子 3 頭
- コビレゴンドウ、ハナゴンドウ垂れ幕
- スタンプラリー（国際鯨類施設の 5 か所に設置、目印にクジラ風船）
- クジラ遊泳 VR 体験 1 台（後半から 1 台増設）

- ポスター3種類掲示（日本近海にいる鯨類、世界の鯨類 I・II ハクジラ、ヒゲクジラ）
- パンフレット・塗り絵の展示
- くじら絵合わせ大会
- くじらかるた大会

クジラバルーンやクジラ頭部模型は、記念写真の場所として人気あり、また、スタンプラリーは大人・子供に大人気で、ほとんどの人が参加していた。クジラ遊泳 VR 体験は、ゴーグルをかぶって 3D でクジラの遊泳しているところを体感してもらうものであり、これも大人・子供に大人気で何回も体験する子供もおられた。くじら絵合わせパズルやくじらかるたも同様に人気で、第 2 週では毎日のように誰かが遊んでいた。その他の展示物も興味を持って見せられる年配の来館者も数多くおられた。

#### 4. その他取材

- ・読売新聞オンライン（7月29日掲載済）  
<https://www.yomiuri.co.jp/local/wakayama/news/20250730-0YTNT50044/>
- ・ZTV ニュース、紀南新聞社（7月29日付取材）

#### 5. 特記事項：津波警報発令時の対応

2025年7月30日午前8時24分に発生したカムチャッカ半島付近地震に伴う津波警報が日本の太平洋沿岸域に発令された。

初動：まず、職員のスマホから次々に警報音が鳴った傍から津波注意報が発令され、その後ほどなく津波警報に切り替わった。自治体にも避難指示が出されたため、海拔 80m 地帯にある国際鯨類施設付近の道路にも何台か車が停車し始めた。そのうちに続々と家族連れを含む多くの人々が来館されたことから、イベントを一旦中断し、職員総出で避難者の対応にあたった。

職員の安全確保：太地町への出張途中にあった職員 3 名のうち 2 名は、道路事情をみながら無事に白浜空港より到着した。移動中であつた職員 1 名は安全のために名古屋から新大阪に移動、宿泊し、翌日無事に事務所に到着した。町内宿泊施設から安全上の措置として別の施設に荷物を移動する必要がある職員 2 名も、安全を確保しながら無事に移動した。職員 4 名が安全のため、地域福祉センター榎に宿泊した。

役場への連絡：太地町役場に連絡を取ったところ、職員 2 名が派遣され、エントランスホールで待機した。

避難者受け入れ状況：その日の来館者数は延べ 50 名（男性 30 名、女性 20 名、うち子供 6 名）。ペット同伴は、犬 2 匹、トカゲ類 1 匹で全てケージ内または飼い主が抱く。避難者は主に太地町民で、那智勝浦町から 1 名、海外の方 2 名であつた。JA 農協関係者 10 名受け入れ（太地支所より依頼あり、太地支所職員 6 名、職員子息 1 名、和歌山本店 3 名）

対応措置：NHK オンラインライブ放送を正面エントランスホールと研修ホールスクリーンに放映。事務所より、実験用氷、下敷き（うちわ替わりに配布）、スマートフォン等の充電電源の提供、自販機による飲料確保。太地町役場からは総務課職員2名が常駐し、アルファ米等を配布された。その他駐在用スペースを提供した。宿泊対応として、スペースの確保のためベンチ等を移動。18時までに避難者が全員帰宅したため、宿泊施設の提供は行わず、町役場より毛布や簡易ベッドなどが運び込まれたが、すべて撤収された。

イベント2日目に発生した津波警報であったが、職員が総出で可能な限りの避難者への対応を行った。特に、冷房は重要であるにもかかわらず、冷房が不調で、研修ホールやエントランスホールでは汗をかいている避難者が多数発生した。このため、実験用に使用するクラッシュ氷をビニールに小分けして、食べられない旨の表示をして、身体の冷却用として配布した。また、イベント用の下敷きを団扇かわりに配布し、実験室の扇風機（1台）をエントランスホールに移動して避難者への涼風を提供した。

ニュースでも各避難場所でも同様に冷房が効かないことが報道されており、今後の課題として記録した。事務所では、このため工業用扇風機を4台購入して、今後の対応にも活用していくこととした。

## 6. 総評

### 企画・運営の成功要因

絵合わせ、VR、かるた大会、スタンプラリー、クジラバルーンを含む正面エントランス全体が盛況となった。図書室での「クジラ博士の足跡」展示も好評を博し、地域の鯨類研究・教育拠点としての役割を果たすことが出来た。

### 来館者体験の向上

アンケート設置箇所の拡充、分かりやすい案内チラシの配置、クジラの風船やぬいぐるみによる親しみやすい雰囲気作りに努め、特に子供向けのくじらぬりえを配布し、来館者の多様なニーズに応える工夫が好評を得た。アンケートに答えてもらった方には下敷きも無料配布し、好評を博した。体験型セミナーについても、講師が内容を工夫し、講義だけでなく実際に実験の一端を体験してもらい、研究内容を共有する経験を持たせた意義は大きいと思われる。なお、中学生レベルであったが、小学生や小さなお子さんたちも一緒に参加してもらい、楽しんで頂けたようである。難しすぎると退出してきたお子さんもいたが、くじらかるたやくじら絵合わせ等で楽しみながらクジラの利用などを学ぶ機会を提供することが出来た。

## 7. 包括的アプローチによる今後の展開

国際鯨類施設設置の際に想定されていた二次避難場所としての機能も併せて発揮し、地域コミュニティに貢献する多面的な活動となった。教育・文化・防災の複合的な社会イン

フラとしての国際鯨類施設の価値を実証出来た13日間であった。参加者へのアンケート実施や関係者間での反省会を通して、イベント運営・教育内容・緊急時対応等の各側面から改善点を抽出し、次回開催時のより良いプログラム構築に活用していきたい。

表1 イベント実施日別の参加者数

日付	来館者数
2025/7/29	20
2025/7/30	50
2025/7/31	14
2025/8/1	21
2025/8/2	85
2025/8/3	74
2025/8/4	10
2025/8/5	38
2025/8/6	18
2025/8/7	32
2025/8/8	35
2025/8/9	127
2025/8/10	130
合計	654

表2 セミナーの実施日及び時間帯別参加者数

8月2日(金) - 合計45名

時間帯	セミナー内容	参加者数
10:00-11:00	年齢	13
11:30-12:30	食性	10
13:00-14:00	年齢	9
14:30-15:30	食性	13

8月3日(土) - 合計34名

時間帯	セミナー内容	参加者数
10:00-11:00	年齢	3
11:30-12:30	食性	11
13:00-14:00	年齢	9
14:30-15:30	食性	11

8月9日(土) - 合計74名

時間帯	セミナー内容	参加者数
10:00-11:00	資源量	35
11:30-12:30	遺伝	9
13:00-14:00	資源量	18
14:30-15:30	遺伝	12

8月10日(日) - 合計90名

時間帯	セミナー内容	参加者数
10:00-11:00	資源量	25
11:30-12:30	遺伝	22
13:00-14:00	資源量	17
14:30-15:30	遺伝	26

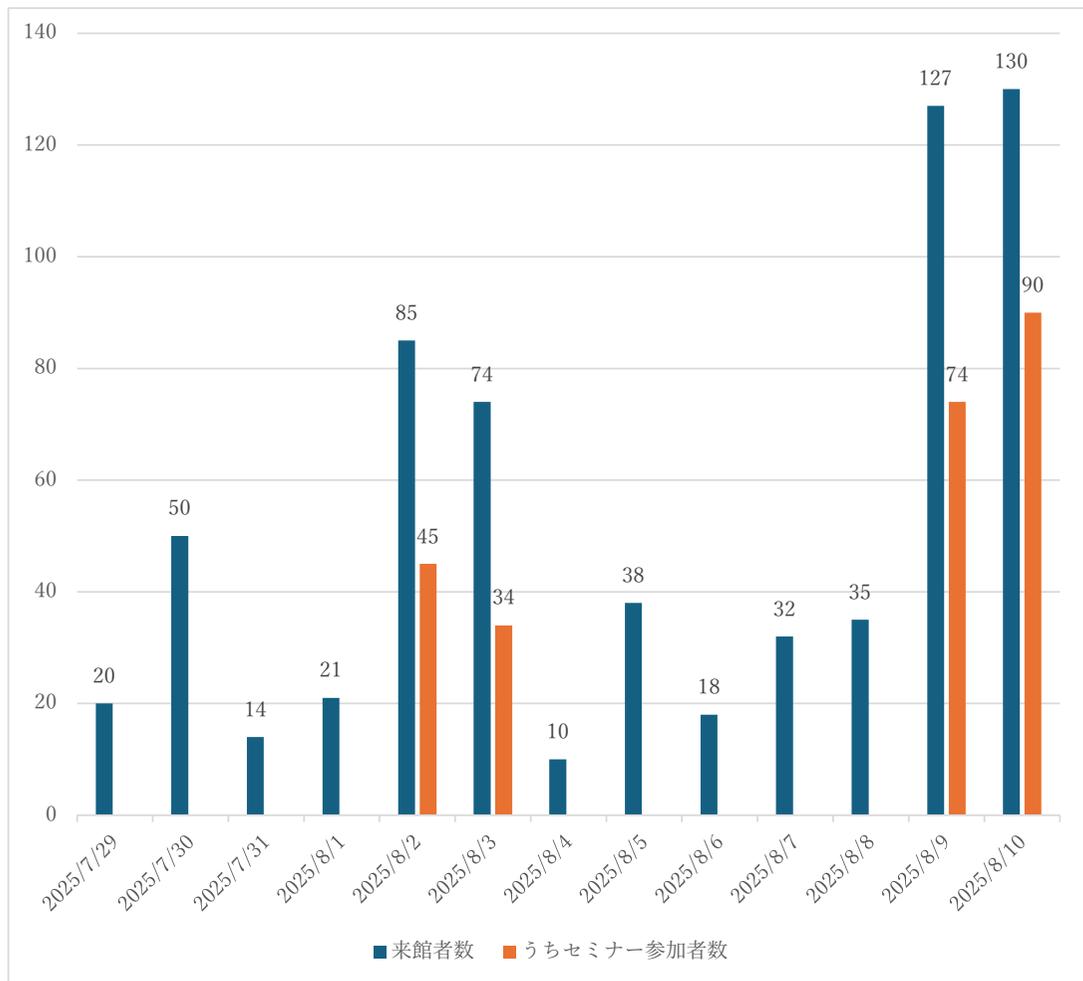


図1. 来館者数及びセミナー参加者数の推移

## 付録1. アンケート結果

来館者にアンケートを実施し、回答者にはお礼として、クジラ下敷きを進呈。

### 1. 年齢

回答者は40代が最も多く、次いで60代であり、10代及び10代未満が次いでおり、家族連れでの来場者が多かった。

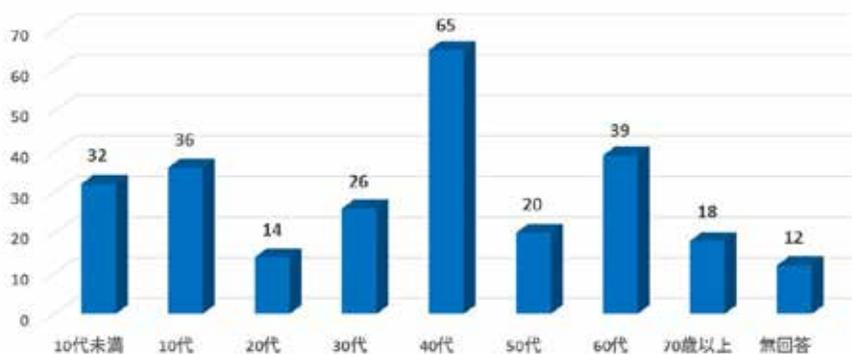


図1. アンケート回答者の年齢



図2. 来場者の年齢

## 2. 性別

女性が 52%、男性が 31%であった。



図3. 来場者の性別

## 3. 住まい

太地町内は 56 名で全体の 22%、和歌山県では 149 名で全体の 58%を占めていた。

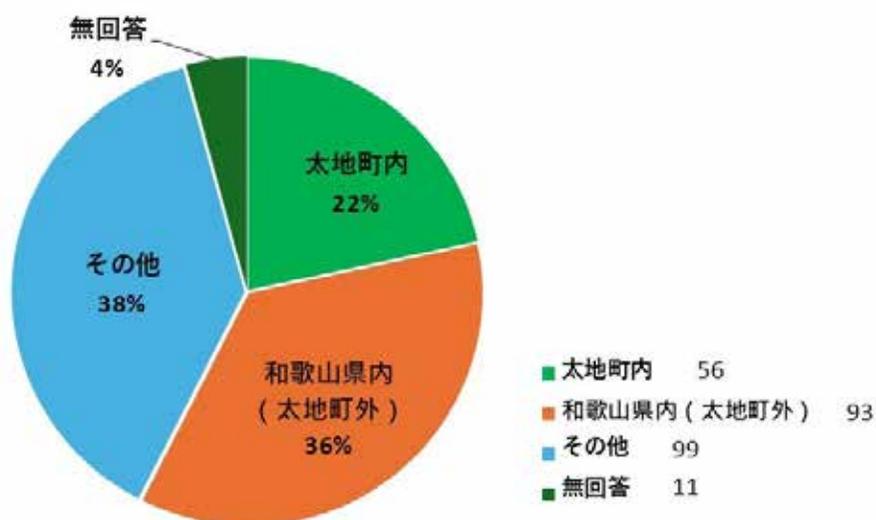


図4. 来場者の住まい

#### 4. グループの人数

2人もしくは4人連れが多く、全体的にも5名以内のグループでの来場が多く、団体での来場者は少なかった。

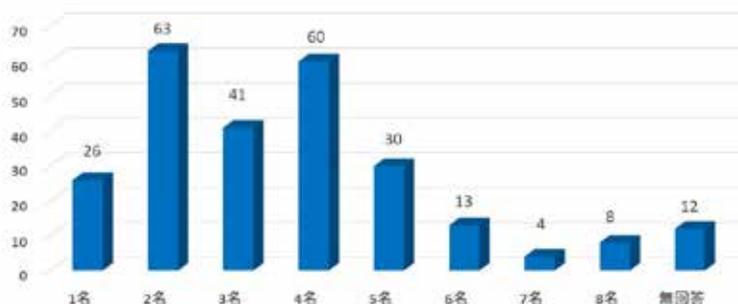


図5. グループの人数

#### 5. 興味

イベントのうち、何に興味をもったか質問すると、クジラ博士育成セミナーが156名と多く、次いでスタンプラリー、パネル展示、クジラ頭部模型、図書室企画展と、幅広い分野で興味を持たれていたことわかる。

また、クジラについて、何を知りたいかと質問したところ、くじらの調査研究、現在の捕鯨で鯨食、それらの歴史などの回答が多く、来場者が「クジラ博士になろう」というテーマを理解して下さったことを示している。

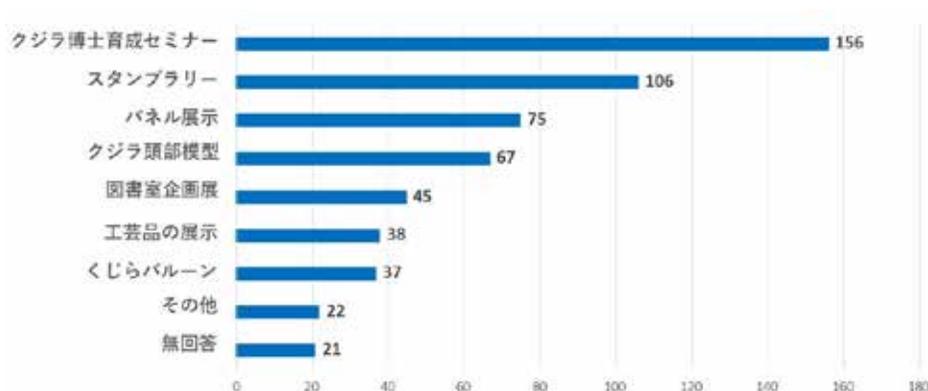


図6. どのイベントに興味を持ったか? (複数回答可)

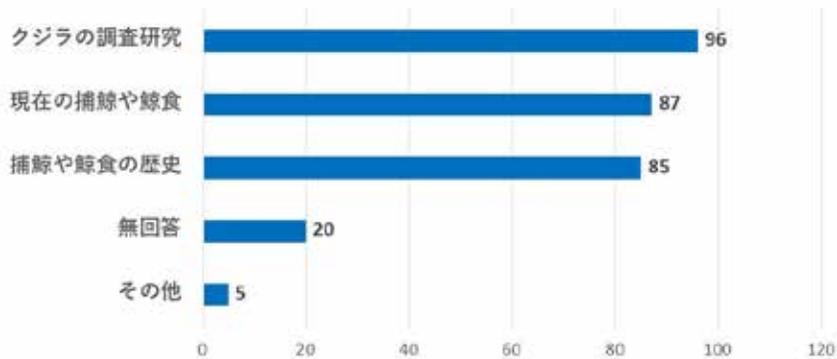


図7. クジラについて何を知りたいですか？（複数回答可）

## 6. 国際鯨類施設の知名度

全体の63%が国際鯨類施設を知っていたと回答し、イベントについては町内に掲示配布したポスターやチラシで知ったとの回答が多かった。事前周知が功を奏したことを示した。

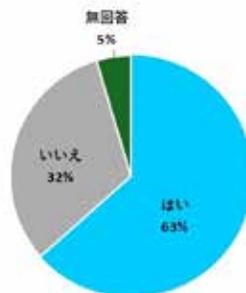


図8. 国際鯨類施設が太地町にあることを知っていましたか？

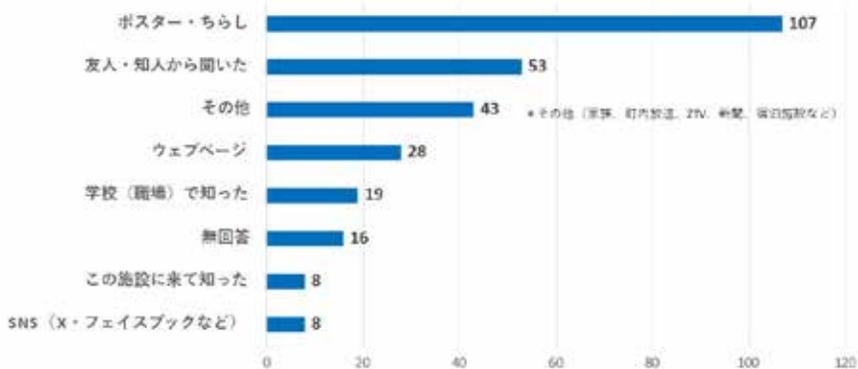


図9. このイベントをどのようにして知りましたか？

7. 国際鯨類施設で行ってほしいことについて質問したところ、79%が今後もイベントをして欲しいと回答し、「クジラ調査研究ワークショップ」、「研究所太地事務所の見学ツアー」、「鯨食に関わるイベント」などの開催を希望していることがわかった。

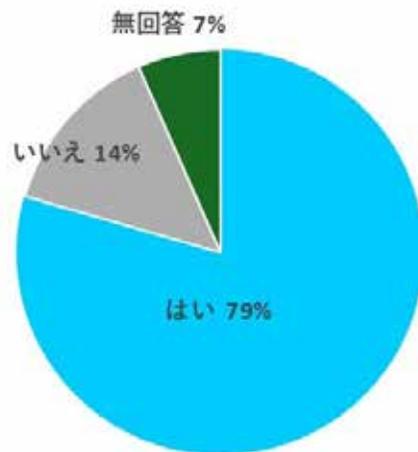


図 10. 今後国際鯨類施設で行ってほしいイベントはありますか？

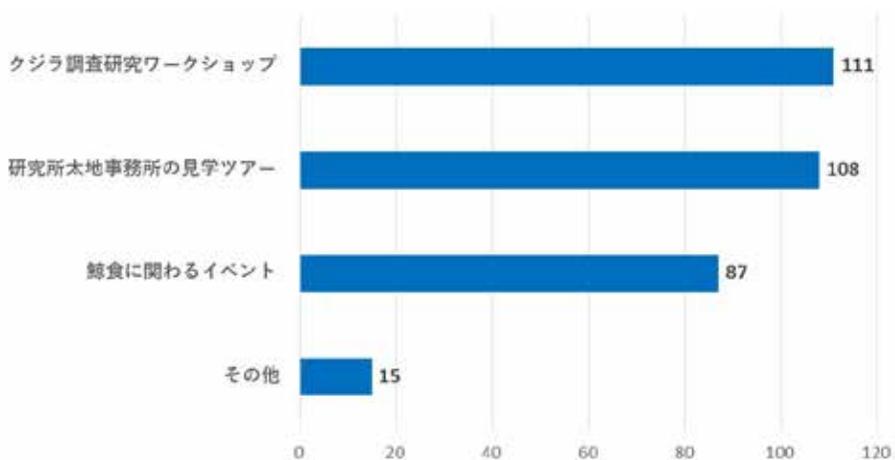


図 11. 今後行ってほしいイベントを教えてください。(複数回答可)

# セミナー発表資料

## クジラの年齢を科学する



一般財団法人日本鯨類研究所  
安永 玄太・井上聡子

1

## 今日のおはなし

1. なぜクジラの年齢を調べるのか？
2. クジラの年齢を調べる方法
3. 実際に年齢査定をしてみよう！
4. 年齢を調べる新しい技術

2

# 1. なぜクジラの年齢を調べるのか？

3

資源を利用するためには

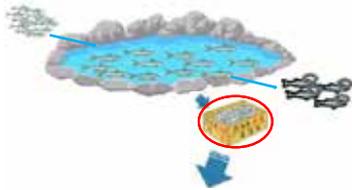
生産資源の場造いに例えると



全体的量数と増加率がわるければよい

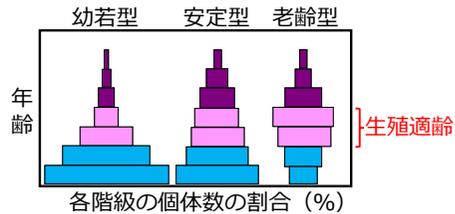
4

## 増減はどのようにして調べるのか



ここから調べられること

- ・量（数）、性別、  
体長、**年齢**



抜き出したサンプルの年齢を調べれば、  
その魚の増減を知ることができる

5

## 小まとめ

- ・全体の量と増減の程度が分かればよい
- ・クジラを何頭利用できるかを知るには、  
捕ったクジラの年齢がいる

生き物の資源を研究するところでは、  
どれだけいるのかが分かっているならば、  
まず年齢を調べる

6

## 2. クジラの年齢を調べる方法

7

### クジラの年齢研究の歴史

#### クジラの年齢を知る方法

連続的	生涯使える 水晶体	一時期だけ 体長、傷跡
周期的	歯（大型）、 耳垢栓	歯（小型）ヒゲ板、 耳骨、白体
その他	標識	

8

## 伝統的な鯨の年齢査定法

### 歯（ハクジラ類）

縦断面を切断し、

{ 薄切・染色・  
化学処理 } 成長層を計数する



### 耳垢栓（ヒゲクジラ類）

縦断面を切断・研磨し、成長層を計数する



9

## 伝統的な査定法の課題

### 歯（ハクジラ類）

標本の破損：採集時の破損は少ないが、  
切片作製時の工程が多く壊れることがある  
成長層計数：層の判断が難しく経験が必要

### 耳垢栓（ヒゲクジラ類）

標本の破損：採集時と研磨時に壊れやすい  
成長層計数：層の判断が難しく経験が必要

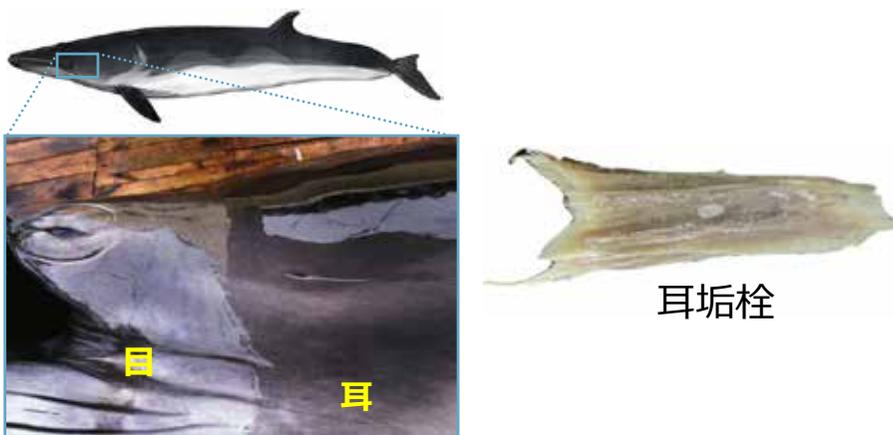
新しい査定法が求められていた

10

### 3. 実際に年齢査定を してみよう！

11

### 耳垢栓のある場所



耳垢栓は、体の表面に小さな穴の奥にある

12

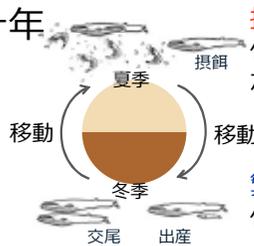
# 耳垢栓の成長層が出来るしくみ

## 耳垢栓の断面



明帯・・・摂餌期 夏季  
暗帯・・・繁殖期 冬季  
> 成長層/1年

## ヒゲクジラの一年



摂餌期：栄養が豊富な夏は、代謝が活発で、脂質やたんぱく質が豊富な明るい層ができる

繁殖期：餌を食べない季節には代謝が低下し、暗い層ができる

クジラの長い旅が成長層を作っている

13

# 年齢査定をしてみよう

## 準備するもの

- ・クロミンククジラの耳垢栓の断面図写真 (A4サイズで印刷したもの2枚)
- ・クリップボードおよびボールペン

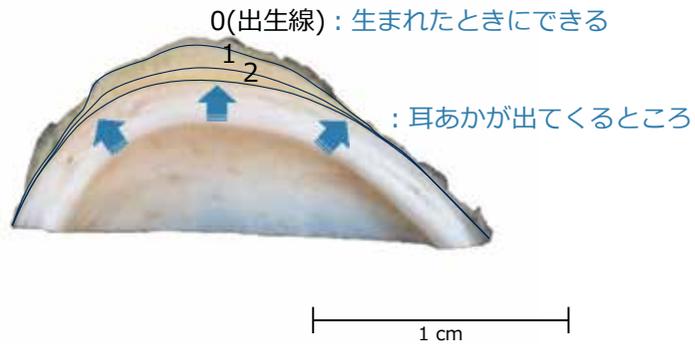
## 実験の方法

- ・最初に耳垢栓の写真を観察し、気付いたことを余白に書く
- ・手元の写真にボールペンで1層 (1年分) ごとに印をつけ、年齢を推定する

14

## クロミンククジラの年齢査定の例

年齢：2才の耳垢栓

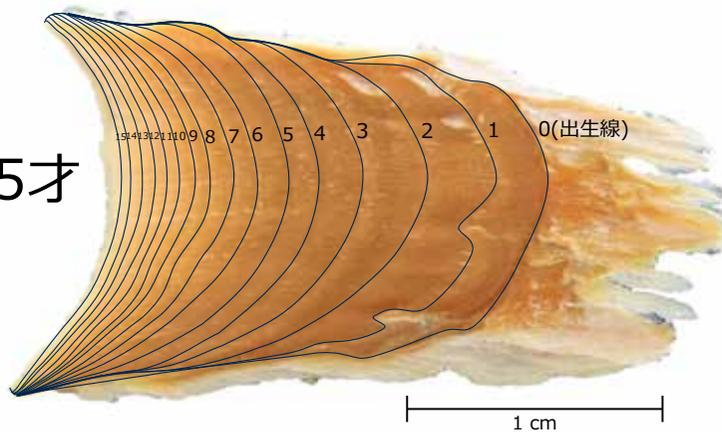


15

## クロミンククジラの年齢査定 ①

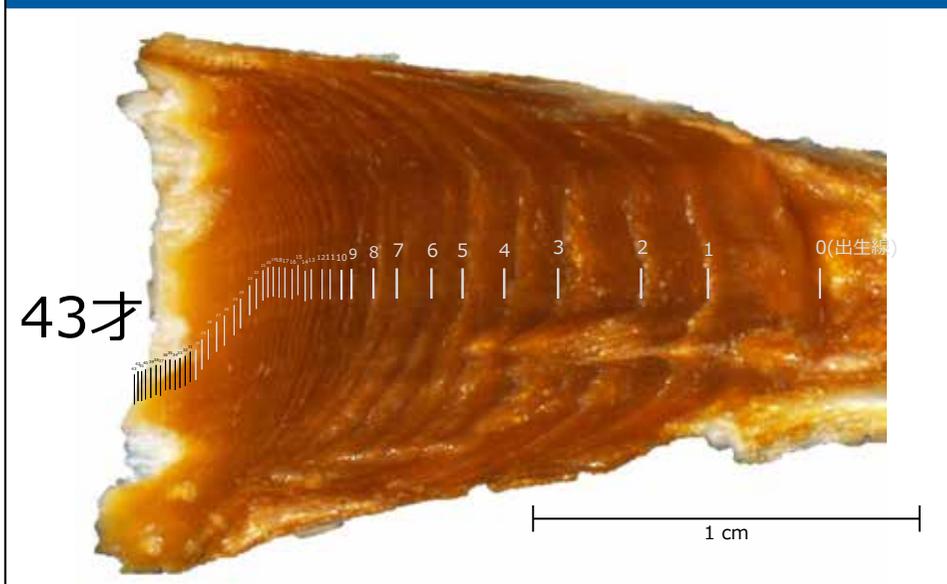
Q. このクジラは何才でしょう？

A. 15才



16

## クロミンククジラの年齢査定 ②



17

## 耳垢栓や歯を用いた年齢査定は どこが難しいのか？

どちらが難しかったか？

それはなぜ？

どうすれば解決できる？

18

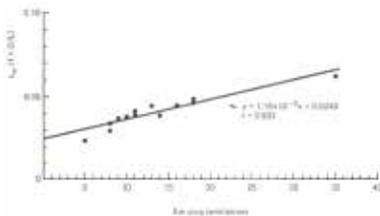
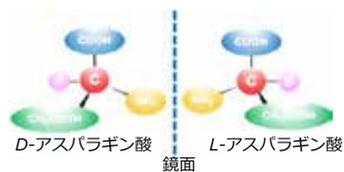
# 4. 年齢を調べる新しい技術

19

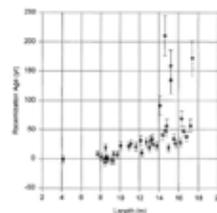
## アスパラギン酸ラセミ化法

### AAR法の原理

水晶体のコアで生涯作られ続ける  
D-アスパラギン酸の量から年齢  
を調べる



ナガスクジラの耳垢栓年齢とアスパラギン酸D/L (Nerini, 1983)



ホッキョククジラの耳垢栓年齢とアスパラギン酸D/L (George et al., 1999)



20

## 過去の研究の問題とは？

### 化学分析とは

ろ過・蒸留・抽出・ **クロマトグラフィー**  
きれいに分離すること

### なぜうまくいかなかったか？



昔の研究では、余計なものまで測っていた

21

## 新しい分析システム

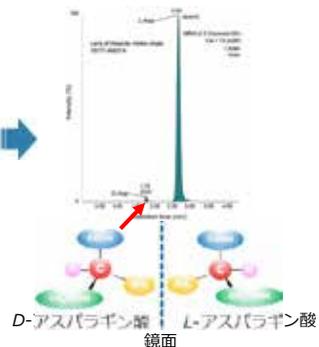
### 改良型AAR法



クロミンクジラの水晶体



超高層液体クロマトグラフィー  
質量分析計

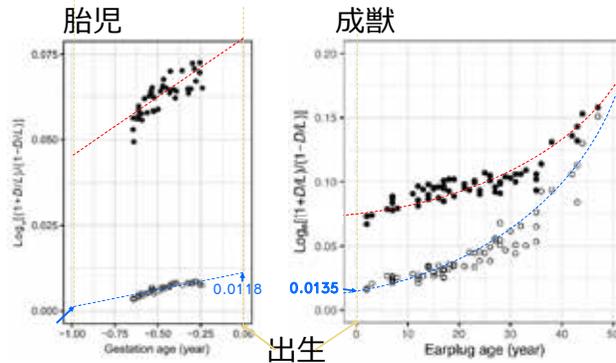


余計なD体が紛れ込まない、  
分析法を開発できた

22

# 改良AAR法の結果

## アスパラギン酸のD/L比と年齢の関係



余計なD体を取り除くことで、  
正確なクジラの年齢が推定できるようになった

23

# AAR研究の歴史

## 年譜

- 2006 : 故藤井紀子教授を訪問
- 2009 : 初代HPLC導入
- 2017 : 1本目の成果を公表
- 2020 : 藤井先生を再訪
- 2023 : 2本目の成果を公表
- 2024 : 太地事務所竣工



24



25

クジラ博士になろう！（生き物としてのクジラコース）

# クジラは何を食べているの？



(指定鯨類科学調査法人) 日本鯨類研究所  
事務局 参事(調査研究担当) 田村 力

2025年8月2日-3日 日本鯨類研究所 太地事務所

1

## 演者の自己紹介



**田村 力 (たむら つとむ) 56歳**

(一財) 日本鯨類研究所

事務局 参事(調査研究担当)

北海道大学 水産学部卒

北海道大学大学院水産学研究科 博士課程修了

・鯨類の生態、特に食性に関する研究

調査参加：南極海調査6回(調査団長1回)

北西太平洋調査17回(調査団長4回)



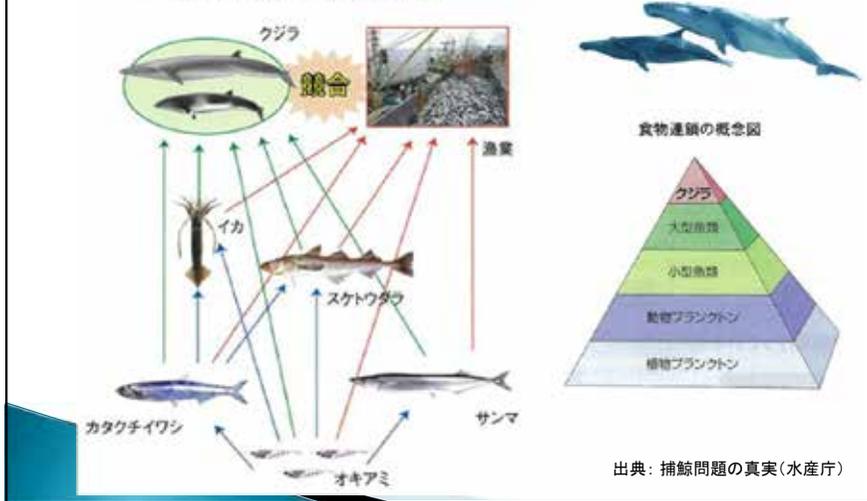
磯野波平

54歳

2

# クジラの食性調査はなぜ必要なの？

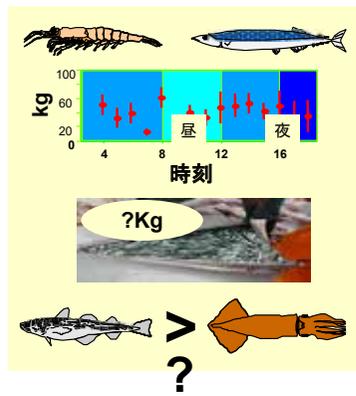
北西太平洋における競合の模式図



3

# クジラの食性研究とは？

- ・ 餌生物 **何を**
- ・ 摂餌活動 **いつ**
- ・ 餌生物の消費量 **どのくらい**
- ・ 餌生物 **どちらを**



4

## 今日の話題



クジラってどんな生き物？

クジラは何を食べているの？

クジラはどのように餌を食べているの？

クジラはどのくらい餌を食べているの？

クジラの餌はどのように調べるの？

5

## 今日の話題

クジラってどんな生き物？

6

# クジラってどんな生き物？



7



8

# 今日の話

## クジラは何を食べているの？

9

### A. いろいろな餌を食べます

動物プランクトン



ヒゲクジラ類

イカ類



ヒゲクジラ類・ハクジラ類

魚類



ヒゲクジラ類・ハクジラ類

海産哺乳類



シャチ

10

# ヒゲクジラの食事



オキアミ類  
(*Euphausia pacifica*)



カタクテイワシ  
(*Engraulis japonicus*)



サンマ  
(*Colorabis saira*)



スケトウダラ  
(*Theragra chalcogramma*)

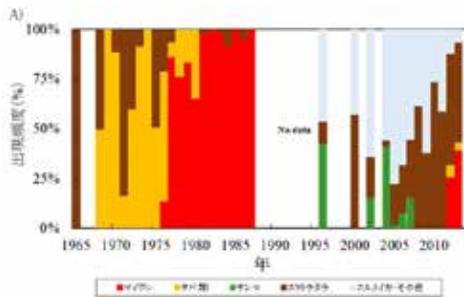
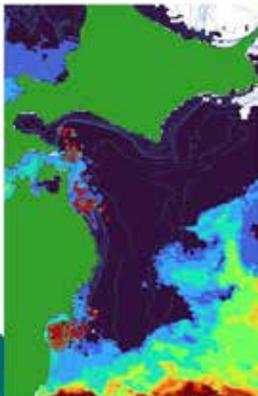


スルメイカ  
(*Tadardos pacificus*)



11

# ヒゲクジラの食事



▶ 釧路沿岸域での餌生物の経年変化

▶ 種類や海域や年で餌生物が変化します

12

## ハクジラの食事



13

## ハクジラの食事



14

# 今日の話題

クジラはどのように餌を食べているの？

15

A. ヒゲクジラとハクジラで違います



ヒゲクジラ(左)とハクジラ(右)

16

## ハクジラの餌の食べ方



マッコウクジラの大きな歯

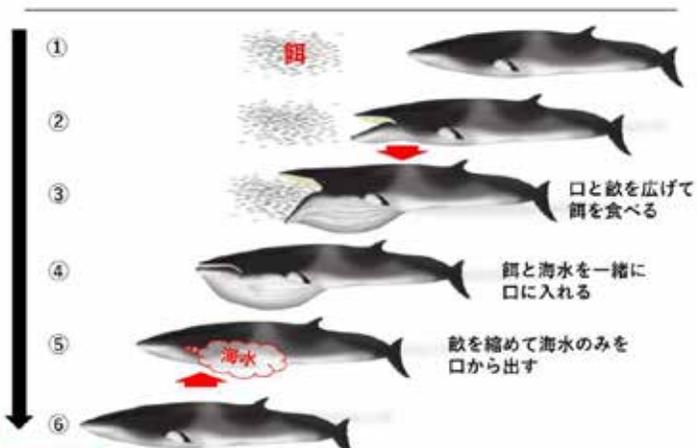


シャチの噛み跡 (ババガレイ)

17

## ヒゲクジラの餌の食べ方(ナガスクジラ科)

### 飲み込み型の食事方法



くじらタウン <https://www.kujira-town.jp/ecology/wonder/20241225/>より

18

## ヒゲクジラの餌の食べ方(ナガスクジラ科)



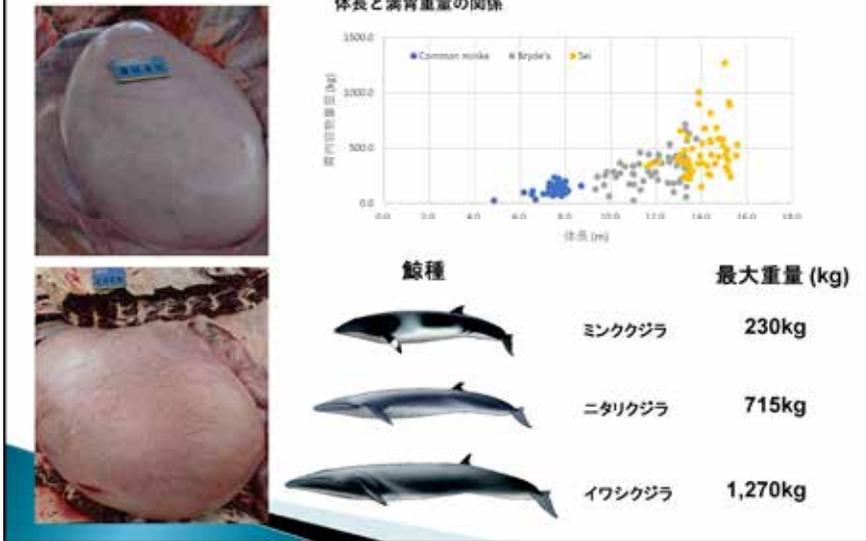
19

## 今日の話題

クジラはどのくらい餌を食べているの？

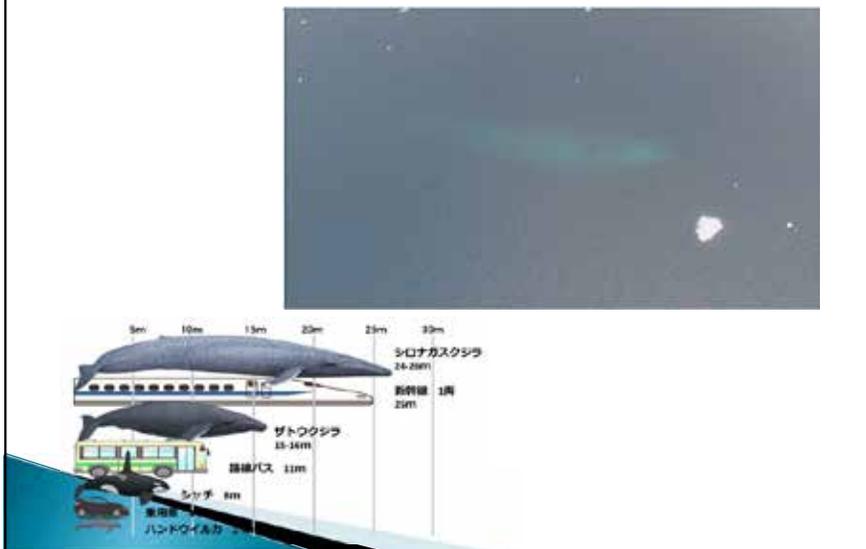
20

**A. 大きいクジラほど、多くの餌を食べます**



21

**A. シロナガスクジラ(体重100トン)は1日に2~4トンの餌を食べます**



22

## Q. 日本が捕獲しているクジラの1年間の摂餌量はどのくらい？

ミンククジラ (オホーツク海・北西太平洋系群が生息する北西太平洋海域)		20,961頭 (2018年)
ニタリクジラ (北太平洋 東経130度から180度)		16,518頭 (2024年)
イワシクジラ (東経170度以西、北緯35度以北)		15,455頭 (2024年)
ナガスクジラ (北西太平洋系群)		19,299頭 (2023年)

出典：国際捕鯨委員会 (IWC) による資源量推定 <https://iwc.int/estimate>  
北西太平洋鯨類捕獲調査 (JARPN II)、IWC/日本共同北太平洋鯨類生態系調査等に基づく資源量推定

**A. 1年間の摂餌量は...**

ミンククジラ	230 kg / 日	96.4 万トン
ニタリクジラ	715 kg / 日	236.0 万トン
イワシクジラ	1,270 kg / 日	353.3 万トン
ナガスクジラ	1,680 kg / 日	648.4 万トン
		<b>1,334万トン</b>

ちなみに日本の漁獲量  
1984年 1,160 万トン  
2021年 423 万トン

23

## 今日の話

## クジラの餌はどのように調べるの？

24

**① 捕まえたクジラのおなかからエサを取り出します**



25

**閲覧注意！実際の胃内容物採集の動画が流れます**



26

**② どんな種類のエサを食べているのか、中身を確認します**



27

**③ 取り出したエサの量を測ります**



28

**③ 取り出したエサの量を測り、一部を採集します**



29

**④ 記録して研究資料にします**



30



## おまけ－魚の耳石を取り出してみよう！

耳石は、ほとんどの魚の頭の中に含まれている1対の石のようなもので、炭酸カルシウムが主成分です。魚の種類によって形が決まっています。種を特定するための貴重な試料です。コレクションすると面白いですよ！耳石を分析すると、種類だけでなく、年齢や日齢もわかります。



耳石は頭の中にあります！

やってみよう！

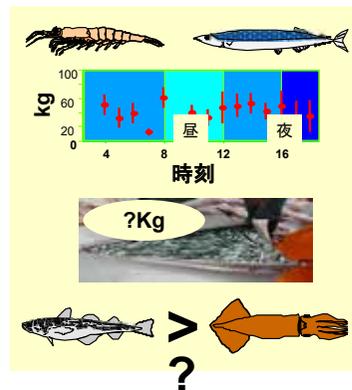
- ① にほしを解剖して、耳石を取り出してみよう！
- ② 焼き魚を解剖して、耳石を取り出してみよう！
- ③ 耳石を顕微鏡で観察してみよう！



33

## 鯨類の食性研究 まとめ

- ・ 餌生物 **何を**
- ・ 摂餌活動 **いつ**
- ・ 餌生物の消費量 **どのくらい**
- ・ 餌生物 **どちらを**



**正確な把握には、継続的な実際の調査が必要です**

34





37



本日はありがとうございました。

38



## クジラの頭数の数え方を学ぼう

一般財団法人 日本鯨類研究所

第1研究部門 資源解析研究室 村田陽菜

1

## セミナーの内容

1. はじめに
2. 目視調査について学ぼう
3. 資源量推定を試みよう
4. まとめ

2

---

## セミナーの内容

1. はじめに
2. 目視調査について学ぼう
3. 資源量推定を試みよう
4. まとめ

3



ちがいは？



4

## クジラと魚のちがい

	クジラ	魚
分類	ほ乳類	魚類
呼吸器官	肺	エラ
生まれ方	胎生 (赤ちゃんで生まれる)	卵生 (卵で生まれる)
尾びれの付き方 (泳ぎ方)	体に対して水平 (尾びれを縦にふって泳ぐ)	体に対して垂直 (尾びれを横にふって泳ぐ)
ウロコの有無	ない	ある

イルカは..... クジラの仲間

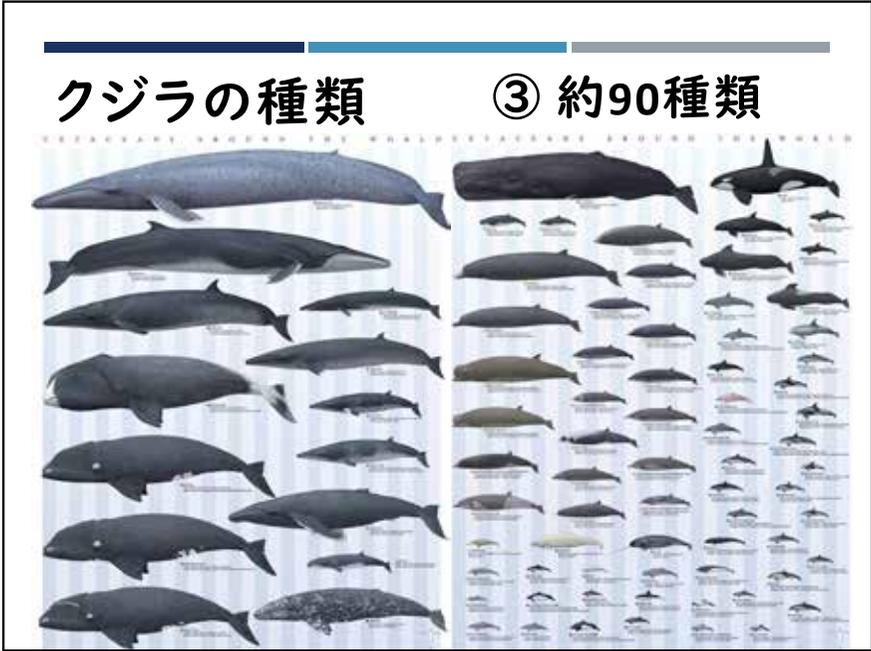
5

## 世界にクジラは何種類？

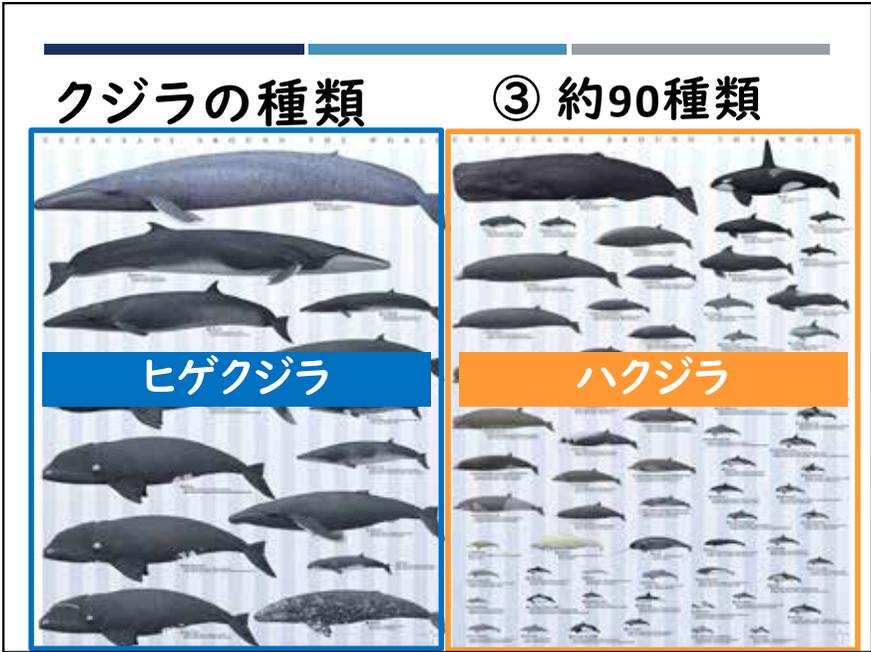
- ① 約20種類
- ② 約40種類
- ③ 約90種類



6



7



8

## クジラはどのくらいの数いるの？

9

## クジラの頭数

### 日本の周りにおける大型鯨類の頭数

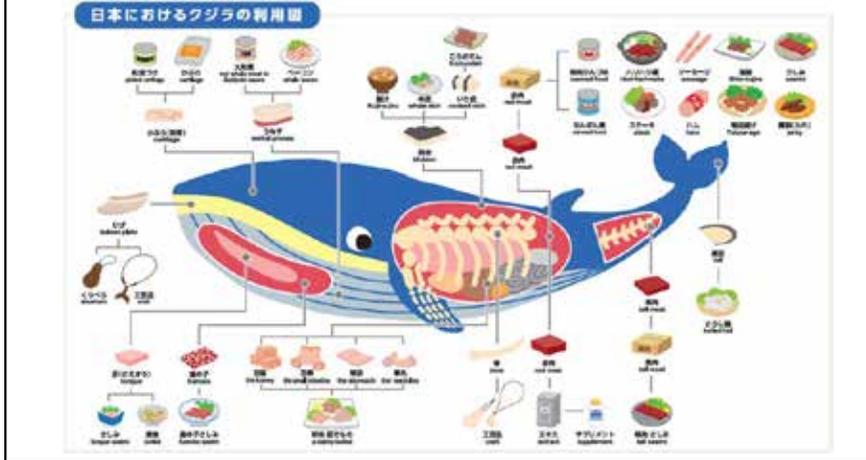
クジラの種類	海域	クジラの頭数 (資源量推定値)	年 (推定値を出した年度)
 ミンククジラ	オホーツク海・北西太平洋系群が 生息する北西太平洋海域	20,961頭*	2021年
 ニタリクジラ	北太平洋 東経130-180度、 北緯20度以北、北緯43度以南	16,518頭*	2024年
 イワシクジラ	北太平洋 東経170度以西、 北緯35度以北	15,455頭*	2024年
 ナガスクジラ	北西太平洋系群	19,299頭*	2023年

\*: 北西太平洋鯨類捕獲調査 (JARN II)、IWC/日本共同北太平洋鯨類生態系調査 (IWC-POWER) 等に基づく資源量推定 [catchlimit-1.pdf](#)

10

# なぜクジラの数を知るの？

日本人は、クジラを利用してきた



11

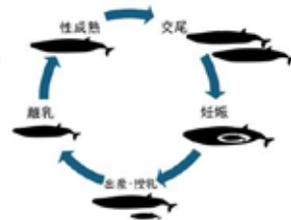
# なぜクジラの数を知るの？

クジラを利用できるか、利用できる場合は何頭か

現在のクジラの数ほどのくらい？

多い？少ない？

増えている？減っている？



クジラの数を知ることによって…

**クジラを守りながら利用することができる！**

12

どうやって調べるの？

13

実際の海は広い...!!

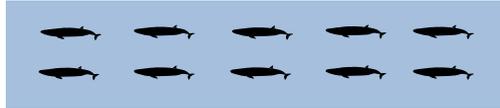
海域全体ではなく、一部を調査して、クジラの数进行推定する

14

## 全数調査と標本調査

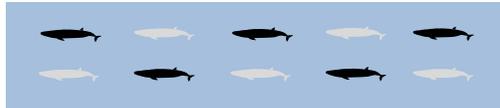
全数調査とは...

調査海域にいるすべてのクジラを数える



標本調査とは...

調査海域にいる一部のクジラを数える



15

## 全数調査と標本調査

	メリット	デメリット
全数調査	正確な数を 知ることができる	調査の手間や費用が 大きい
標本調査	調査の手間や費用を 少なくできる	本当の数と誤差が 生じる可能性がある

16

# クジラの探し方、 どんな方法がある??

17

## クジラを探す方法



姿や手がかりを  
目で探す

- 船舶 
- 有人航空機 
- 自立型航空機  
(ドローン) 
- 陸上 
- 人工衛星 
- 定点カメラ 



鳴き声を耳で探す

- 定点式水中マイク 
- 曳航式水中マイク 



水中にあるDNAを  
実験で探す

- 環境DNA  

18

## クジラを探す方法



姿や手がかりを  
目で探す

- 船舶 
- 有人航空機 
- 自立型航空機  
(ドローン) 
- 陸上 
- 人工衛星 
- 定点カメラ 



鳴き声を耳で探す

- 定点式水中マイク 
- 曳航式水中マイク 



水中にあるDNAを  
実験で探す

- 環境DNA  

19

## セミナーの内容

1. はじめに
2. 目視調査について学ぼう
3. 資源量推定をしてみよう
4. まとめ

20

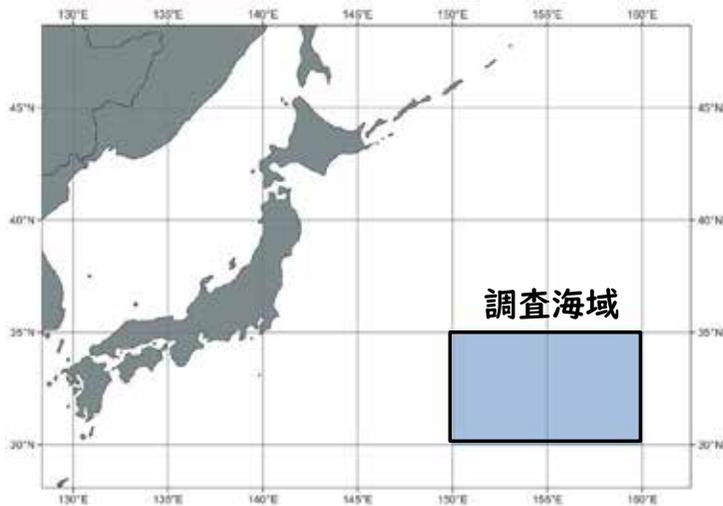
## 調査船での目視調査とは

船の上にある観察台から目視(双眼鏡)でクジラを探す



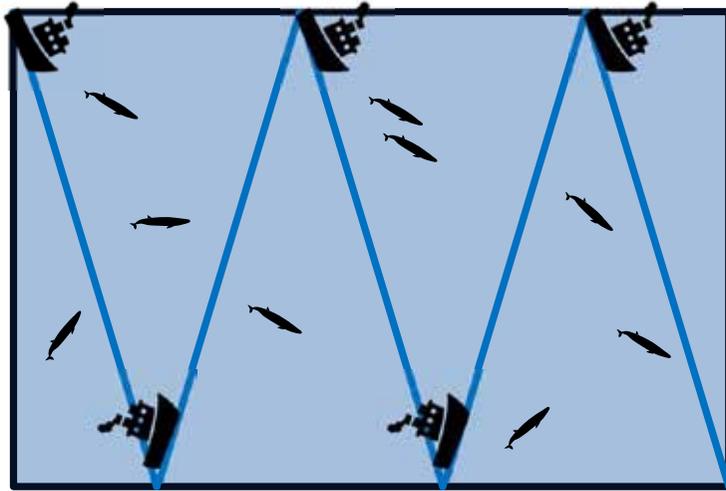
21

## 調査船での目視調査とは



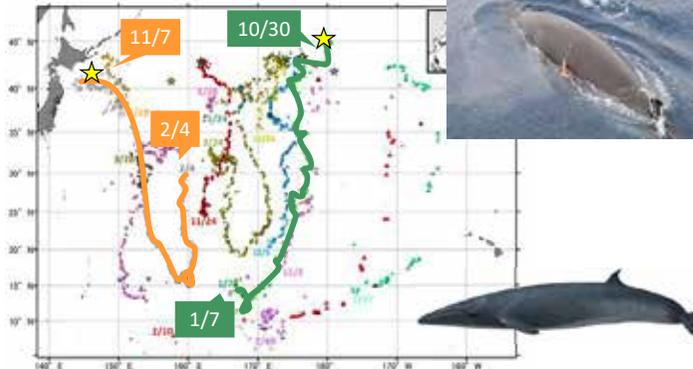
22

## 調査船での目視調査とは



23

## 調査船での目視調査とは 衛星発信機による追跡の結果



回遊するクジラを数える場合、  
限られた期間で調査を行う必要がある

24

## 調査船での目視調査の様子



Institute of Cetacean Research 日本鯨類研究所 - YouTube

25

## クジラの見つけ方

噴気(ブロー)



鯨体(ボディ)



ジャンプ・スプラッシュ



26

## クジラを探してみよう

### 第1問



27

## クジラを探してみよう

### 第1問 答え:



28

# クジラを探してみよう

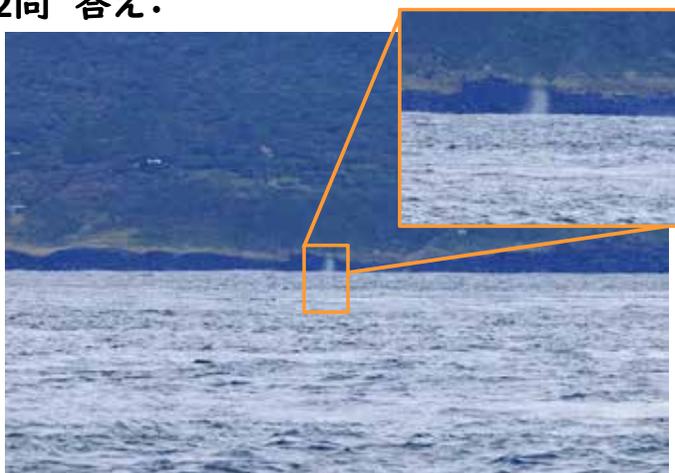
## 第2問



29

# クジラを探してみよう

## 第2問 答え:



30

## クジラを探してみよう

### 第3問



31

## クジラを探してみよう

### 第3問 答え:



32



どうやって種類を判別しているの？

33



クジラそれぞれの  
体や噴気（ブロー）の  
特徴を見て、  
判別している！

34

## クジラの見分け方

### ミンククジラ *Balaenoptera acutorostrata*

ブローの高さ：  
5m前後  
垂直に伸びる柱状

体長(成体)：約8m

背びれは体長の前から2/3



胸びれ中央に白色帯

海上での見え方



35

## クジラの見分け方

### ニタリクジラ *Balaenoptera edeni*

ブローの高さ：  
10m前後  
垂直に伸びる柱状

体長(成体)：約13m

背びれは体長の前から2/3  
先端が後方に垂れ気味



明瞭な主稜線の左右に、隆起の高さのやや低い2本の副稜線(3本線)

海上での見え方



36

## クジラの見分け方

### ナガスクジラ *Balaenoptera physalus*

ブローの高さ：  
13-15m前後  
垂直に伸びる柱状

体長(成体)：約 20 m

背びれは体長の前から2/3  
背びれは幅広い



37

## クジラの見分け方

### セミクジラ *Eubalaena japonica*

角質のこぶ状の隆起  
がある(ケロシティ)

体長(成体)：約 16 m

背びれがなく、  
丸々とした背面

ボンネット

ブローの高さ：  
2-3m前後  
V字に見える



38

## クジラの種類を判別してみよう

### 第1問



39

## クジラの種類を判別してみよう

### 第1問 答え:セミクジラ

V字の噴気が特徴



40

## クジラの種類を判別してみよう

### 第2問



41

## クジラの種類を判別してみよう

### 第2問 答え:ミンククジラ



42

## クジラの種類を判別してみよう

### 第3問



43

## クジラの種類を判別してみよう

### 第3問 答え:ニタリクジラ



44

## 小まとめ①

- ✓ 目視調査では、決められたコース上を走る船上から、調査員が双眼鏡を使ってクジラを探す 
- ✓ クジラを探す手がかりは、ブロー、ボディ、ジャンプ・スプラッシュなど
- ✓ 種判別のためのヒントは、体色や体の形、噴気の形など  

45

見つけたクジラから  
全体の数を知る方法は？

46

## クジラを数える方法

見つけた数や生き物の情報から全体の数を推定する

- コースに沿って探して、見つけた数から  
⇒ ライントランセクト法
- 標識タグや写真、DNA情報から個体を特定し、  
その個体が再発見される数から  
⇒ 標識再捕法
- ある定点から探して、見つけた数から  
⇒ ポイントランセクト法

47

## クジラを数える方法

見つけた数や生き物の情報から全体の数を推定する

- コースに沿って探して、見つけた数から  
⇒ ライントランセクト法
- 標識タグや写真、DNA情報から個体を特定し、  
その個体が再発見される数から  
⇒ 標識再捕法
- ある定点から探して、見つけた数から  
⇒ ポイントランセクト法

48

---

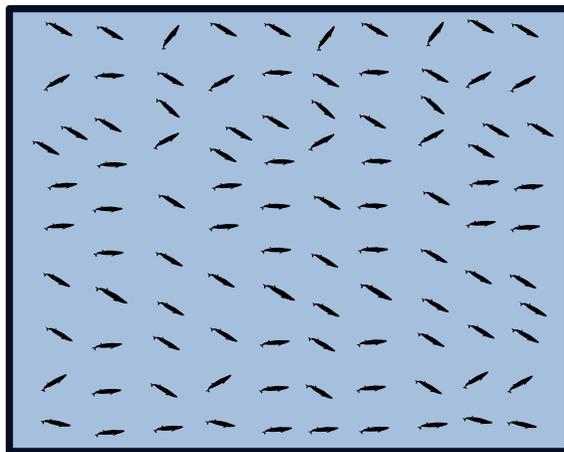
## セミナーの内容

1. はじめに
2. 目視調査について学ぼう
3. 資源量推定を試みよう
4. まとめ

49

---

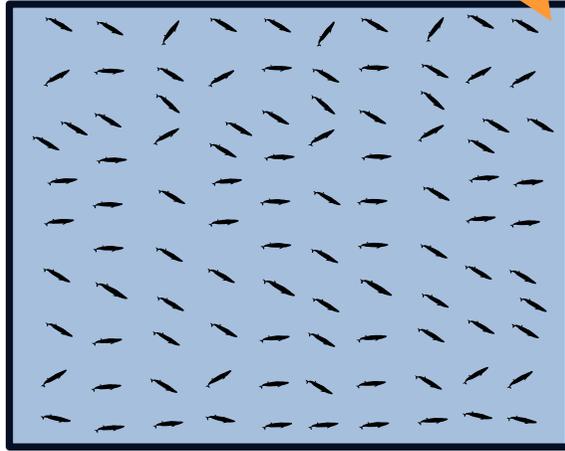
## クジラを数えてみよう



50

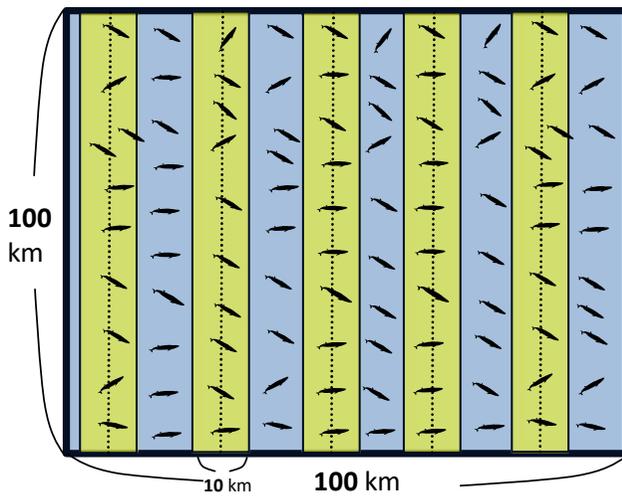
# クジラを数えてみよう

100頭

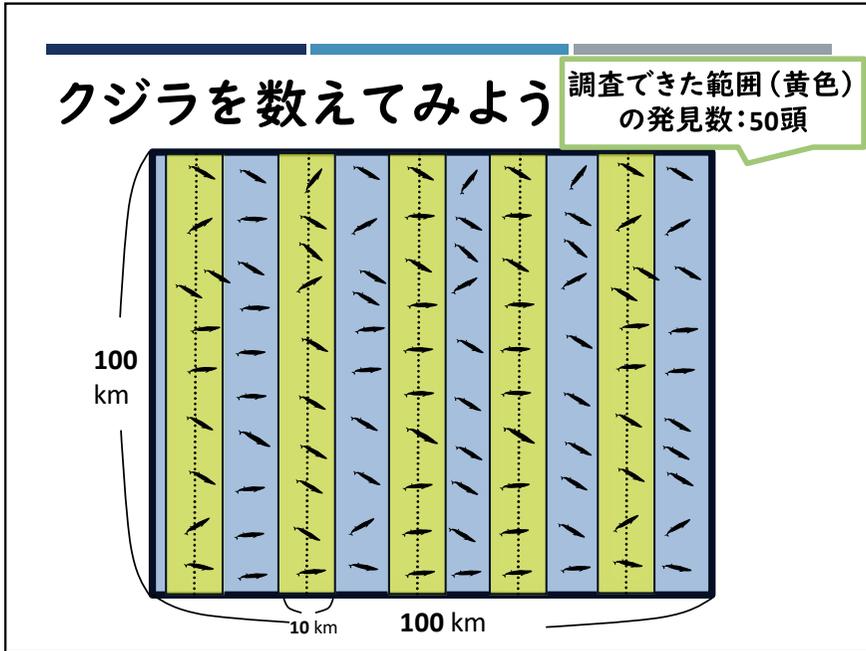


51

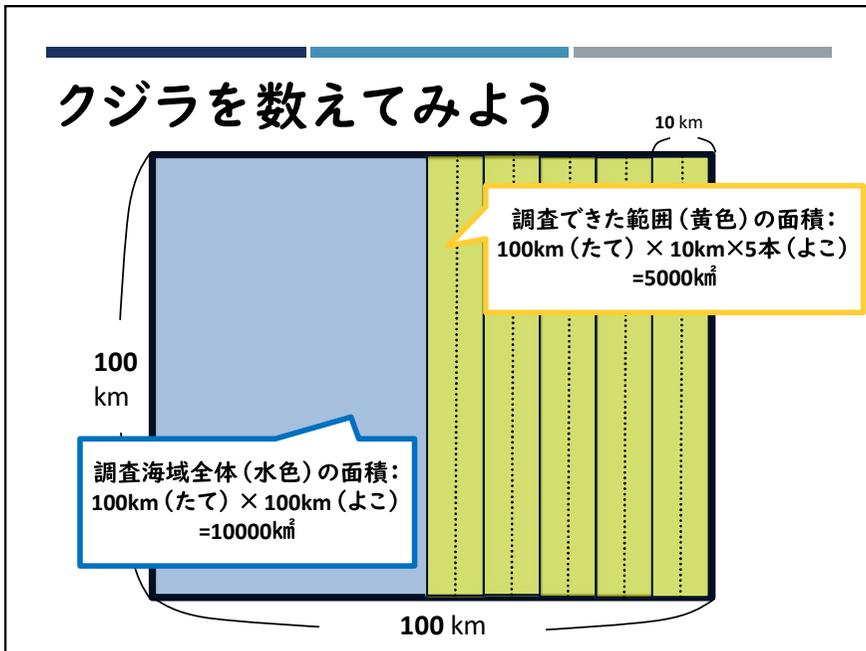
# クジラを数えてみよう



52



53



54

## 標本調査による推定

5000km<sup>2</sup>で50頭の発見、調査海域全体の頭数は？

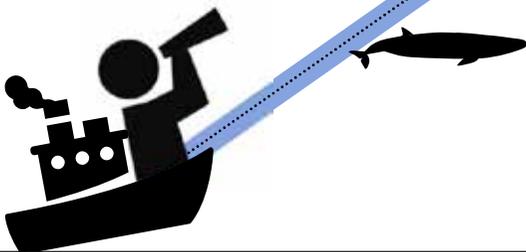
$$\frac{10000}{5000} = 2 \text{ 倍}$$

$$50 \text{ 頭} \times 2 = 100 \text{ 頭}$$

55

## 応用

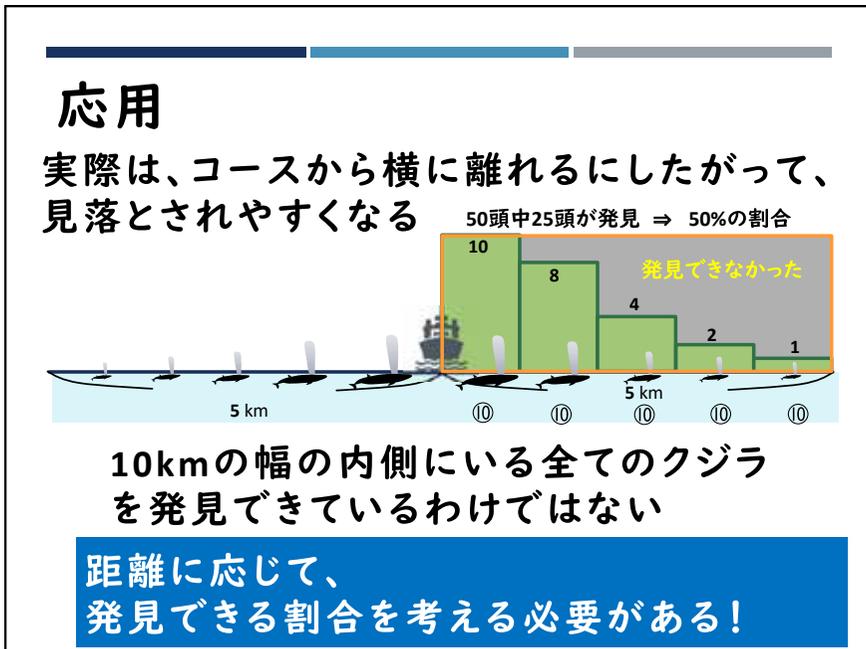
近くのクジラと遠くのクジラ  
発見しやすさは同じ？



56



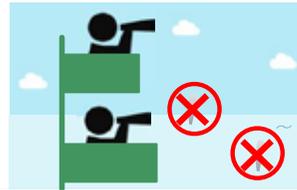
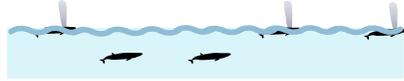
57



58

## その他の見落としの原因

- 水中に潜っていた  
⇒クジラの潜水時間を調べて、補正する
- 不注意や経験不足で見落とし  
⇒2カ所の観察台から同時に探し、  
それぞれの発見を比べて  
見落としを補正する



59

## 正確な資源量を知るために

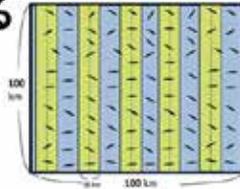
- 見落としの補正を行う
- 十分なデータを集められるよう調査を設計する
- 1回だけでなく何度も繰り返し調査する

標本調査法の  
デメリットを  
補うための工夫

60

## 小まとめ②

- ✓ 調査できた海域から得られた発見数をもとに、調査海域全体のクジラの数  
を推定する



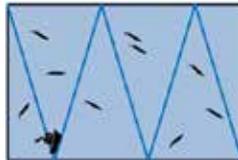
- ✓ クジラの見落としを補正することで、  
より正確な数を求められる



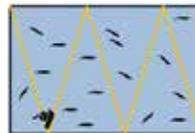
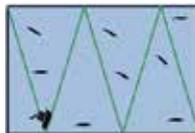
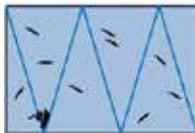
61

## 小まとめ②

- ✓ 十分なデータを集められるように  
調査を設定する



- ✓ 継続的に調査する必要がある



62

---

## セミナーの内容

1. はじめに
2. 目視調査について学ぼう
3. 資源量推定を試みよう
4. まとめ

63

---

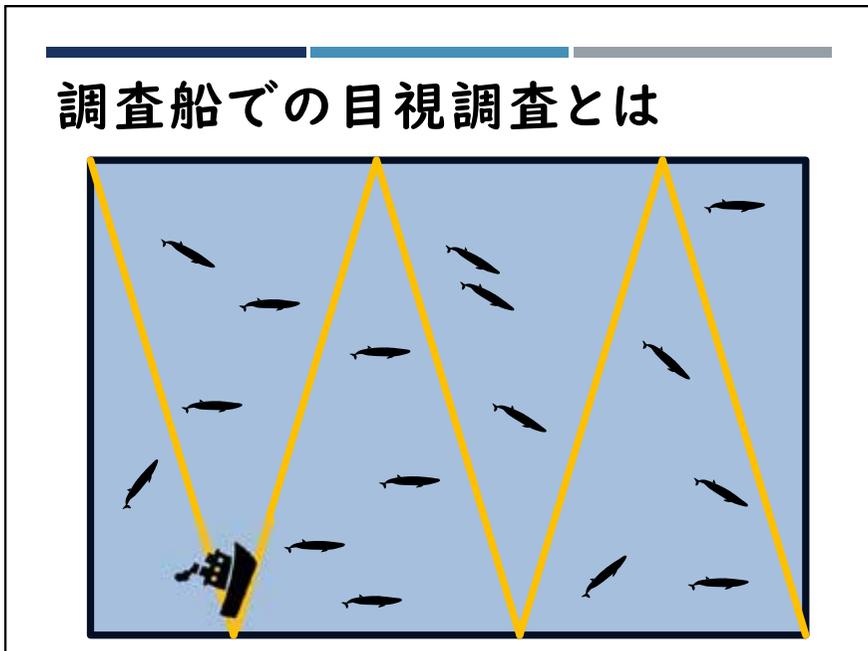
## 全体のまとめ

- ✓ クジラの数を知ることによって、クジラ  
の管理に役立つ
- ✓ 調査によって発見されたクジラ  
の数をもとに、全体の数を推定する
- ✓ より正確な数を知るために、見落  
しや、継続的な調査が行わ  
れている

64

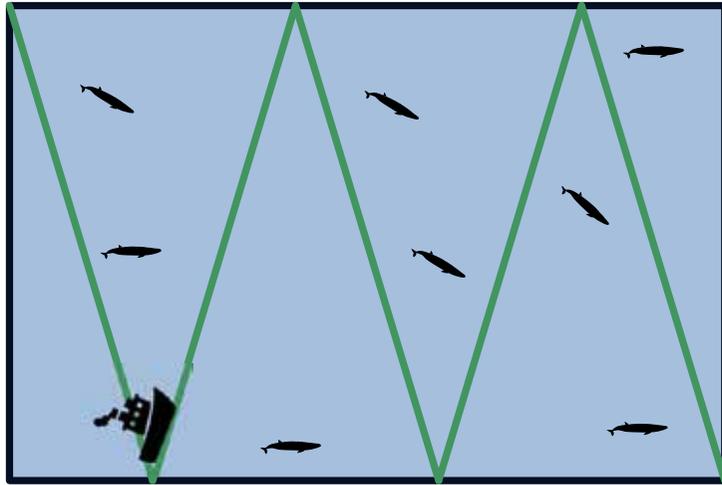


65



66

## 調査船での目視調査とは

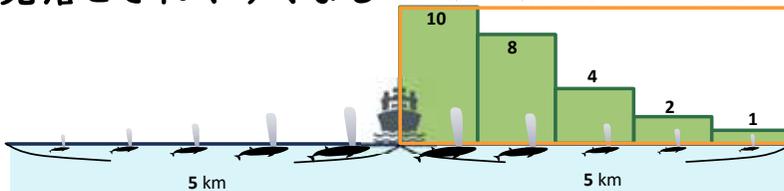


67

## 応用

実際は、コースから横に離れるにしたがって、見落とされやすくなる

50頭中25頭が発見 ⇒ 50%の割合



10kmの幅の内側にいる全てのクジラを発見できているわけではない

距離に応じて、発見できる割合を考える必要がある！

68

# クジラを減らさない方法

—クジラと共に生きる知恵、DNAが教えてくれること—

(一財)日本鯨類研究所 第一研究部門資源分類研究室  
田口美緒子・坂口理樹(9日)・夏目涼瑚(10日)

1

## 今日の話題

DNAで何ができるの？  
DNAを取り出してみよう！  
DNAを使った取りくみ

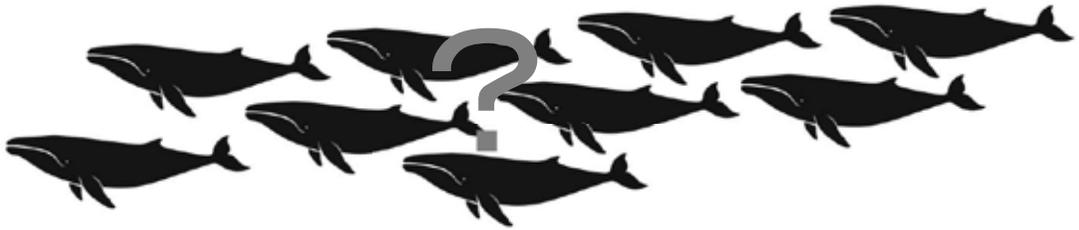
クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

2

2

## そのクジラ、どんなクジラ？

本当にひとつの“まとまり”？ 全部まとめて〇〇頭としてもいい？



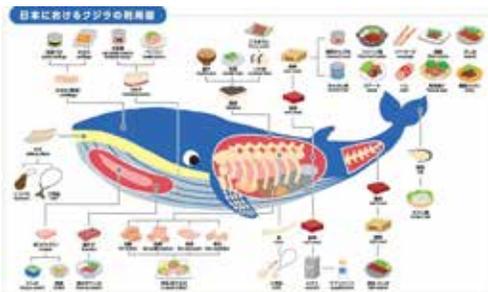
利用のルール(管理方策)や保全の方法を考えるには  
それぞれのクジラで、“まとまり”を見分けることが大切

クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

3

3

## そのクジラ、どんなクジラ？



なにクジラ？どのクジラ？

ルールを守ったクジラの利用には、仕組みとそれが  
ちゃんと動いているかを確認することが大切  
「なにクジラか」、「どのクジラか」を見分けることがカギ

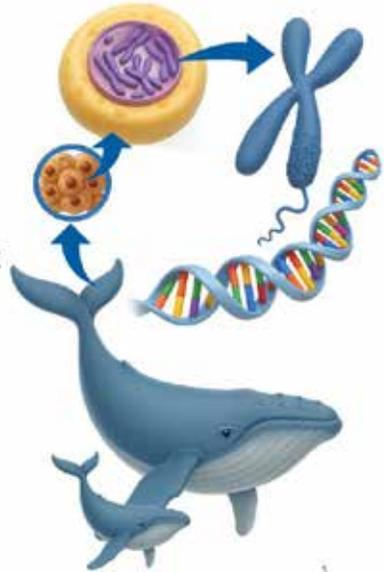
クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

4

4

## DNAってなに？ —クジラを見分けるカギ—

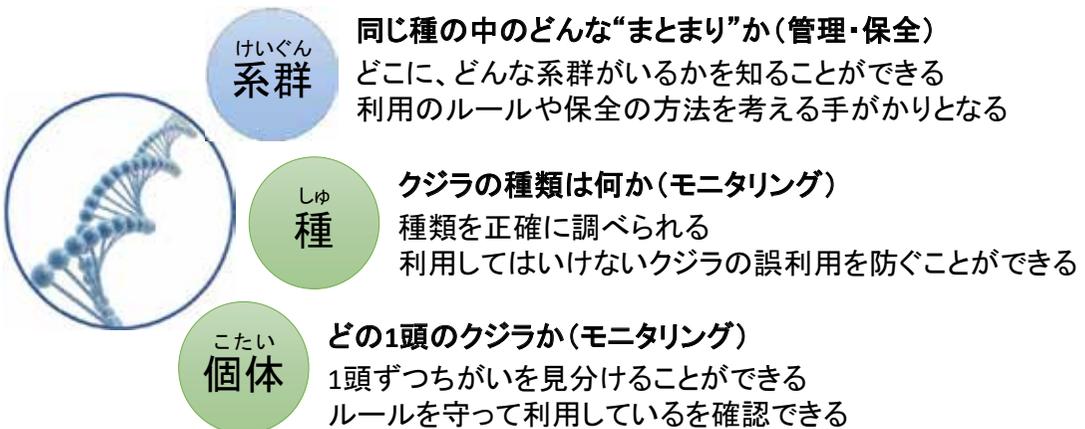
- 生き物が持っている「**命の設計図**」
- 形・色・性格・体の働き・能力など、**その生き物らしさを決める情報**が書き込まれている
- **生き物の体はDNA**でできている
- **親から子へと伝わっていく**ので、家族や同じ種類の生き物は似た特徴を持っている



クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

5

## DNAで何がわかるの？ —クジラを減らさないために大切な情報—



クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

6

6

# DNAで何がわかるの？

-生き物の進化とつながり-

DNAを使ってクジラを見分ける技術は生き物の系統や進化を探究する中で発展してきた

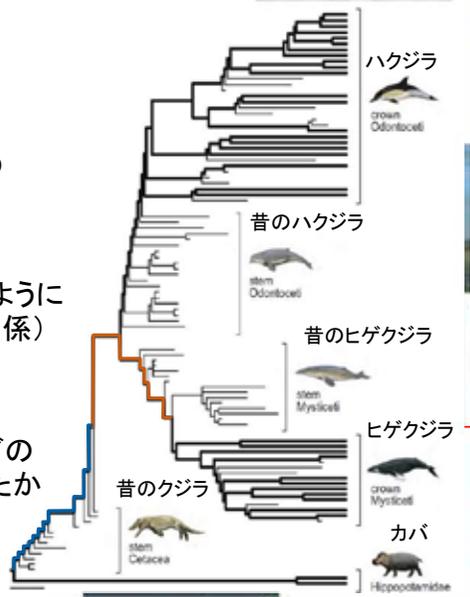


けいとう  
系統

生き物同士がどのように分かれてきたか(関係)

しんか  
進化

生き物の特徴がどのように変わってきたか



クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

7

# DNA研究のはじめの一步

一命の設計図を取り出してみよう



フィールド(野外作業)  
標本を集める



ウェット(実験室作業)  
**DNAを取り出す**  
DNAを増やす  
DNAを読む

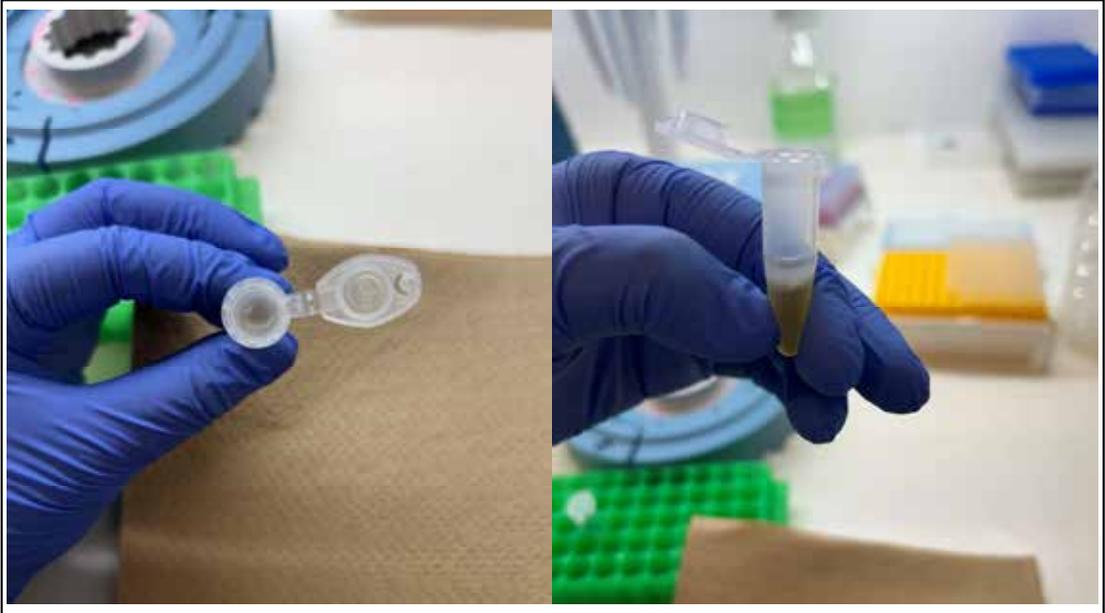


ドライ(コンピュータ作業)  
データ解析  
結果のまとめ

クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

8

8



9

## わたしたちがクジラを減らさないために 行っているDNAを使ったとりくみ

-  1. 利用のルール(管理方策)や保全の方法を考える
-  2. 利用を見守る仕組みを支える
-  3. 正しい利用を確認する

クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

10

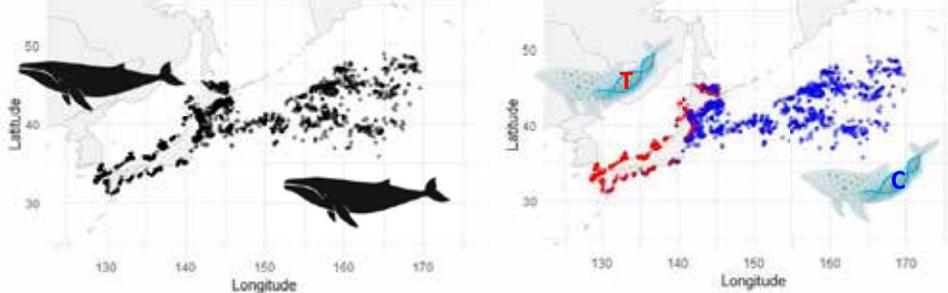
10

# 同じに見えて、ちがうクジラたち

## —DNAが描くクジラの見えない地図—

日本の周りにはいるミンククジラ

DNAで調べると2つの“系群”が見えてきた！



それぞれの“系群”にあわせた利用のルール  
(管理方策)を考える手がかり

クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

11

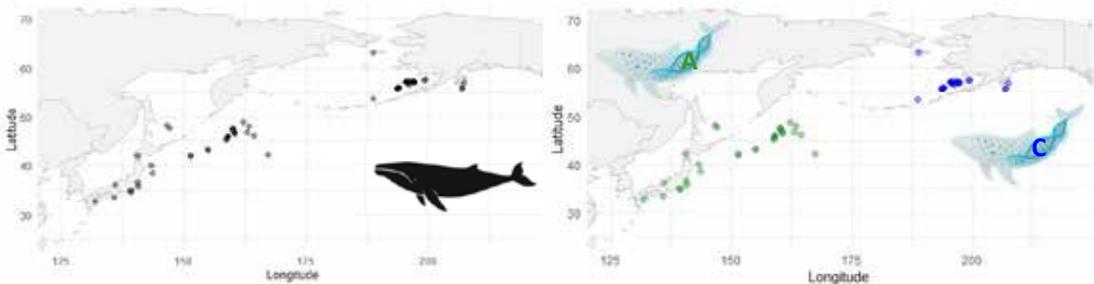
11

# 同じに見えて、ちがうクジラたち

## —海外の研究者と協力して描くクジラの地図—

北太平洋に分布する希少なセミクジラ

DNAで調べると2つの“系群”が見えてきた！



広い海に生きるクジラを調べるには、海外研究者との協力が大切  
それぞれの“系群”にあわせた保全の方法を考える手がかり

クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

12

12

## わたしたちがクジラを減らさないために 行っているDNAを使ったとりくみ

1. 利用のルール(管理方策)や保全の方法を考える
2. 利用を見守る仕組みを支える
3. 正しい利用を確認する

クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

13

13

## クジラの利用を見守る“名簿”と“証明書”



ヒゲクジラの標本が全国から集まる

クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

14

14

# クジラの利用を見守る“名簿”と“証明書”

The image shows two parts of a website. On the left is the '鯨類DNAデータベース' (Whale DNA Database) search page. It has a search bar with 'Filter' and a list of whale species including Minke whale, Bryde's whale, Humpback whale, etc. A red arrow points to the list with the text 'クリック!' (Click!). On the right is a confirmation page titled '選種鯨類のDNA登録完了の通知' (Notification of DNA registration completion for selected whale species). It displays the species 'ミンククジラ' (Minke whale) and the DNA registration number '16:250612:MI:0123'. Below the number is a QR code and a barcode.

クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

15

## わたしたちがクジラを減らさないために 行っているDNAを使ったとりくみ

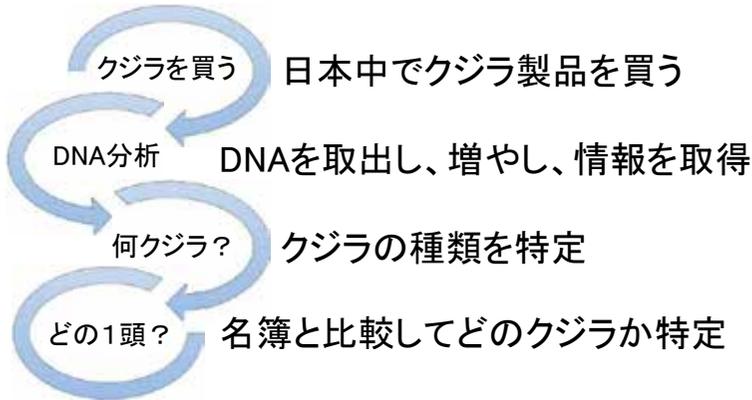
1. 利用のルール(管理方策)や保全の方法を考える
2. 利用を見守る仕組みを支える
3. 正しい利用を確認する

クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

16

16

## お店に並んだクジラの由来



**ルールを守った利用を確認**

クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

17

17

## クジラを減らさないためにDNAでできること —正しく「見分ける」こと—

どの「〇〇」?	どうして大切?	
まとまり (系群・けいぐん)	管理・保全	利用のルール(管理方策)や保全の方法を考える
種	モニタリング	種類を間違えて利用していないかどうかを確認する
個体	モニタリング	ルールを守った利用ができているかどうかを確認する

クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

18

18

# アンケートへのご協力をお願いします

本日13:00～「クジラの頭数の数え方を学ぼう」を開催します！！

クジラ博士育成セミナー(2025.08.09-10)

19

# 修了証

No.2508021012

あなたは、日本鯨類研究所主催の  
国際鯨類施設の夏休みイベント  
クジラ博士育成セミナーにおいて  
『クジラの年齢を科学する』の課程を  
修了しましたことを証します

令和7年8月2日

一般財団法人日本鯨類研究所

理事長 藤 頼 良 弘

# 修了証

No.2508022001

あなたは、日本鯨類研究所主催の  
国際鯨類施設の夏休みイベント  
クジラ博士育成セミナーにおいて  
『クジラは何をたべているの』の課程を  
修了しましたことを証します

令和7年8月2日

一般財団法人日本鯨類研究所

理事長 藤 頼 良 弘

# 修了証

No.2508093033

あなたは、日本鯨類研究所主催の  
国際鯨類施設の夏休みイベント  
クジラ博士育成セミナーにおいて  
『クジラの頭数の数え方を学ぼう』の課程を  
修了しましたことを証します

令和7年8月9日

一般財団法人日本鯨類研究所

理事長 藤 頼 良 弘

# 修了証

No.2508094011

あなたは、日本鯨類研究所主催の  
国際鯨類施設の夏休みイベント  
クジラ博士育成セミナーにおいて  
『クジラを減らさない方法とは』の課程を  
修了しましたことを証します

令和7年8月9日

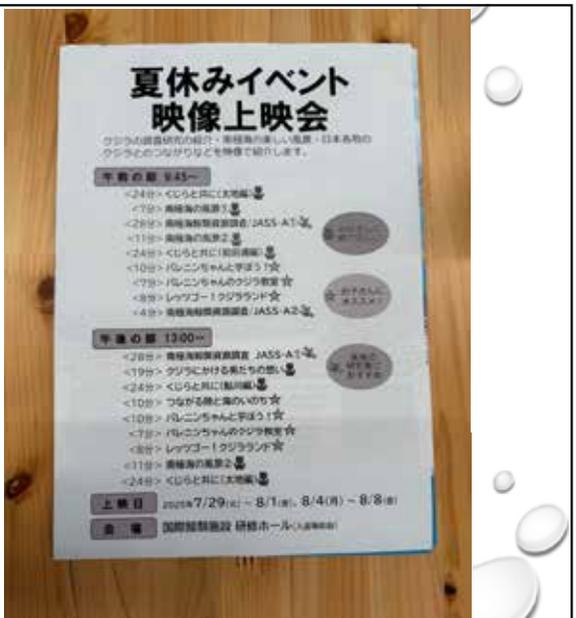
一般財団法人日本鯨類研究所

理事長 藤 頼 良 弘

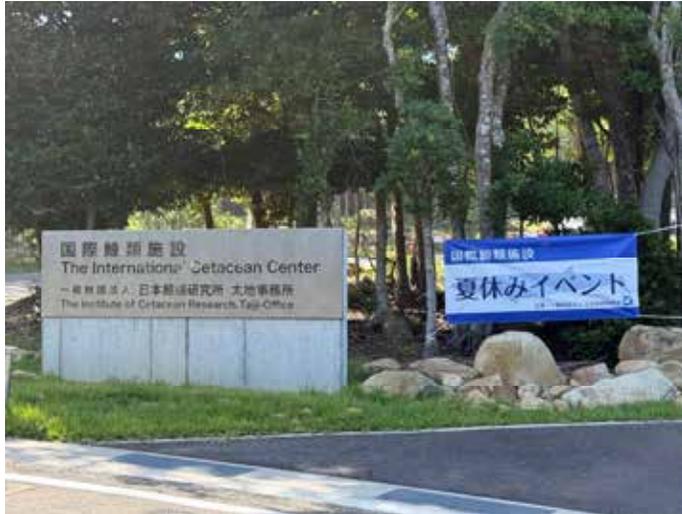
# 写真集

# 国際鯨類施設 夏休み特別イベント 「くじら博士になろう」実施報告 (2025年7月29日から8月10日)

(一財)日本鯨類研究所太地事務所



## 国際鯨類施設敷地入口



## 入口から見た国際鯨類施設、イベント開催中の横断幕を掲示



国際鯨類  
施設正面



正面入口



垂れ幕



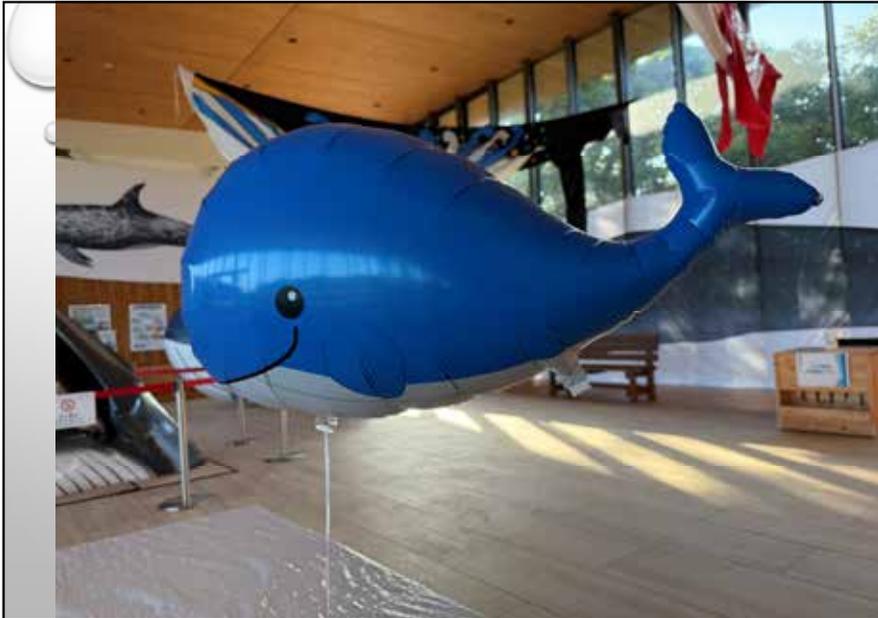
正面入口



エントランスホールに入るとスタンプラリー



スタンプラリー  
(5か所)



スタンプラリーの  
目印としたクジラ  
風船



エントランスホール  
の中心にある  
クジラの頭部  
模型



イベント開催中  
のエントランス  
ホールの風景



イベント開催中  
のエントランス  
ホールの風景



イベント中大人  
子供に大人気の  
くじらかるた



イベント中大人  
子供に人気の  
くじらかるた



イベント開催中  
のエントランス  
ホールの風景



イベント中大人  
子供に大人気  
のくじらかるた



大人、子供に人気の高かったもう一つの催しがくじら絵合わせ。34種があり、21種と13種に分けて、取り組んでもらった。



大人も真剣にくじら絵合わせに取り組んでいた。



ついつい触ってしまう  
くじらのぬいぐるみ。  
人気者でした



イベント開催中  
のエントランス  
ホールの風景



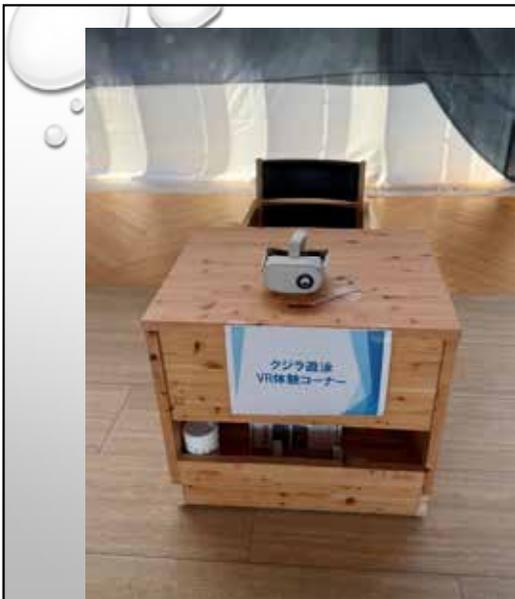
イベントに間に  
合った自動販売機。  
開催中は、飲み物  
のほか、カロリーメ  
イトも人気だった。



くじらの工芸品  
と版画



太地公社より提供をうけたスジイルカの全身骨格。同種の垂れ幕をあわせて展示



くじらの遊泳シーンのVR体験コーナー。大人や子供に人気で何回も体験していた。





親子のくじらのぼり。エントランス  
ホールの彩を添えてくれた。



ニタリクジラの  
垂れ幕(常設)



他イベントで留守中のくじらバルーンの居場所に告知



他イベントから戻ってきた人気者のくじらバルーン



太地で水族館でも飼育されているハナゴンドウの垂れ幕

壁に日本鯨類研究所の活動内容を示すパネルを展示（常設）



太地町のご当地キャラ「ゴentakun」で有名なコビレゴンドウの垂れ幕





東西の通路に掲示した20枚の説明パネル。  
裏側にイベントポスターを貼った。



通路に掲示した20枚の説明パネル



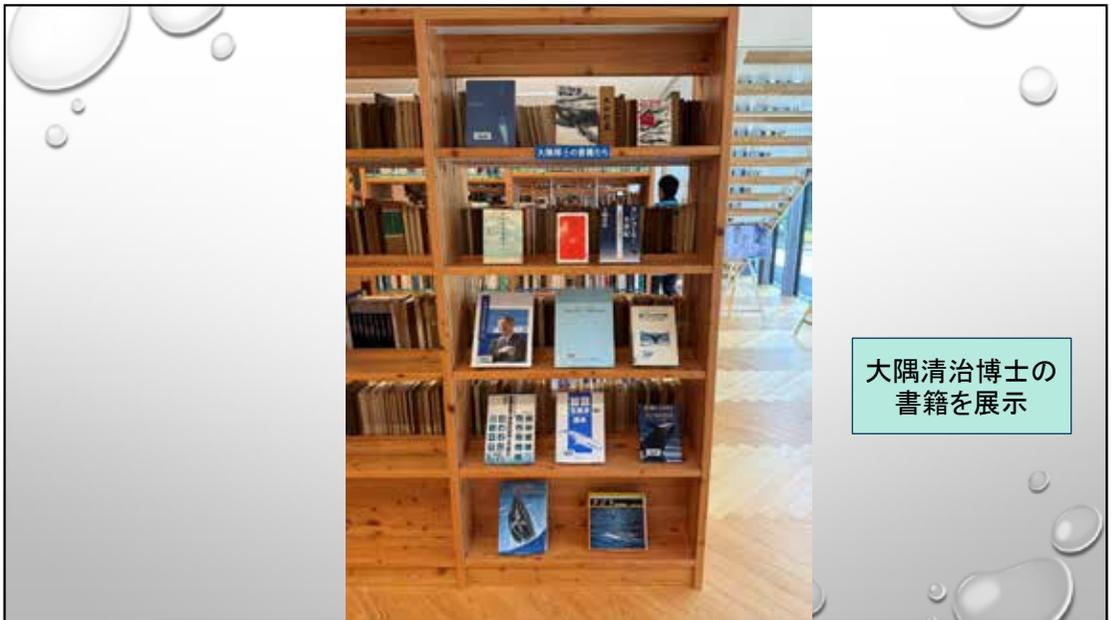
図書室の企画展  
「クジラ博士たちの足跡」



大村秀雄博士、  
西脇昌治博士、  
大隅清治博士の  
足跡と功績の説明  
パネル



大村秀雄博士、  
西脇昌治博士の  
書籍を展示



大隅清治博士の  
書籍を展示







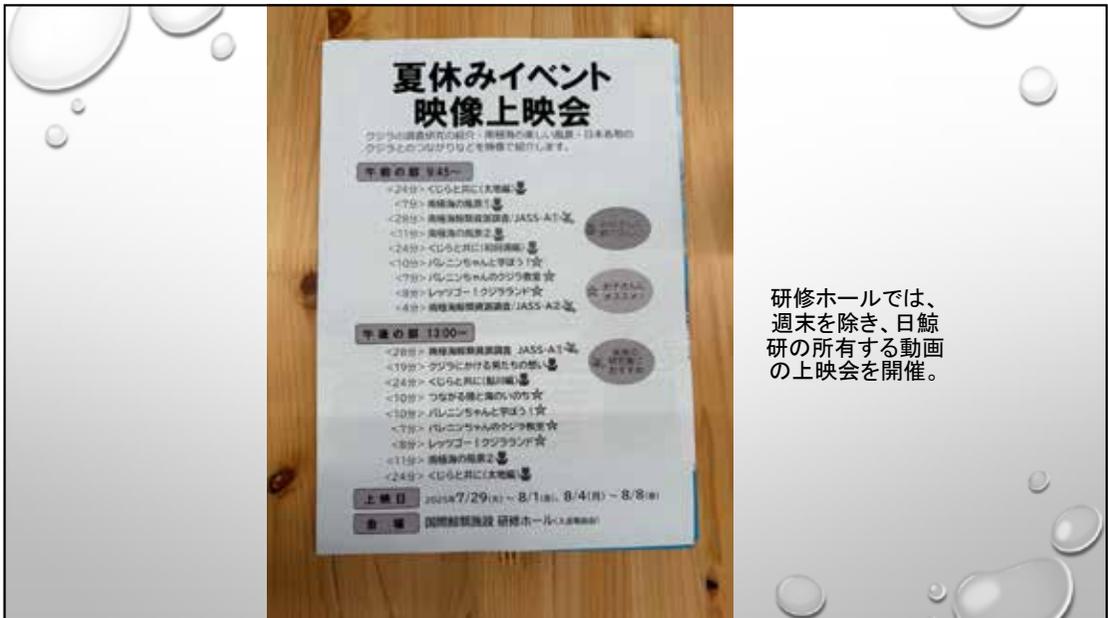
3博士のスナップ  
写真を展示



3博士のスナップ  
写真を展示



鯨料理の書籍紹介のコーナーを設置



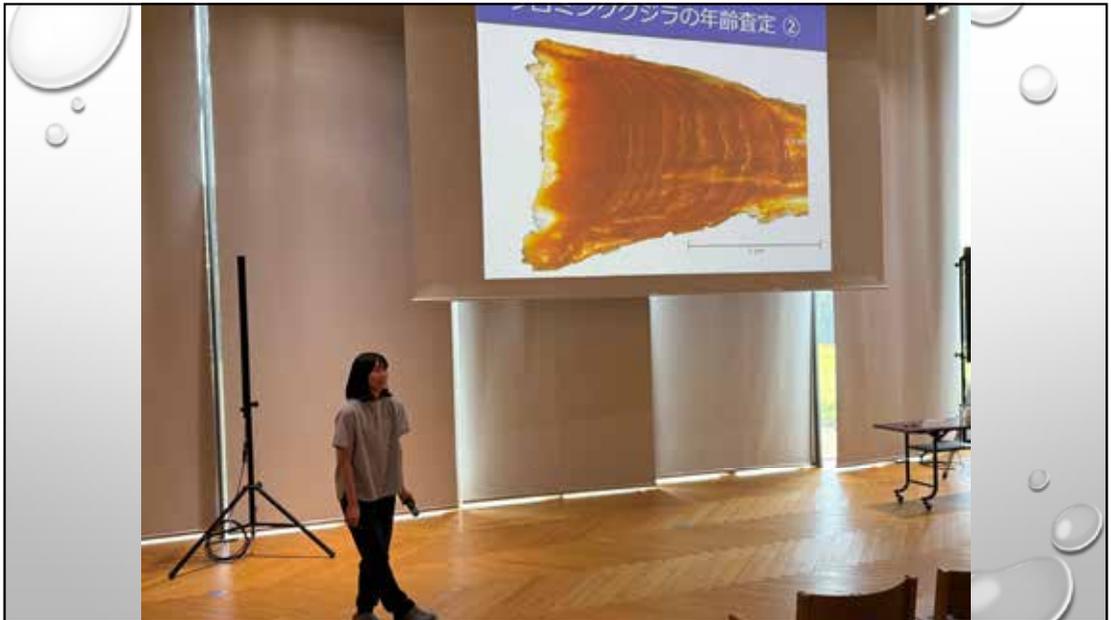
研修ホールでは、週末を除き、日鯨研の所有する動画の上映会を開催。





クジラ博士育成セミナー  
 8/2-3 「クジラの年齢を科学する」  
 「クジラを減らさない方法とは」  
 8/9-10 「クジラの頭数の数え方を学ぼう」  
 「クジラを減らさない方法とは」

















賛助会員募集の案内ブース(常設)

## 2025年7月30日

- 8時24分にカムチャツカ半島東方沖でM8. 8の大地震が発生し、太平洋沿岸に津波注意報が発生られ、9時40分には津波警報となり、国際鯨類施設にも避難者の方々が来館した。
- イベント開催を中断して、これらの方々の避難場所となるように、研修ホールやエントランスホールを開放した。エアコンの効きが悪かったので、実験室の排気用扇風機1台を活用するとともに、イベントで使用する下敷きを配布して団扇代わりにしていただいた。
- 町からも職員2名が常駐し、水の配布や緊急時の混ぜご飯を配布され、宿泊者のため簡易ベットの搬入をしたが、18時30分に注意報となり、避難者も帰宅されたため、18時に閉館とした。

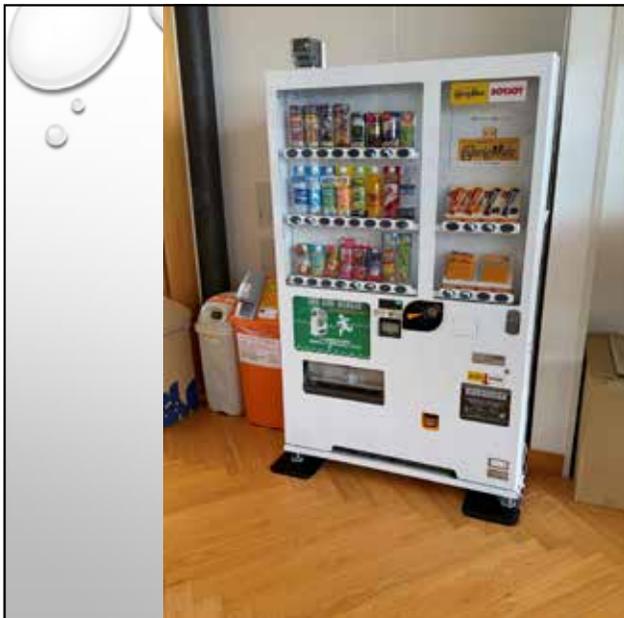




エントランスホールでは会議室の椅子をならべ、長椅子も対面式にするなど、避難者に利用いただいた。ディスプレイではNHKの臨時放送を常時放映した。



実験用のク  
ラッシャーアイ  
スを小分けし  
て、配布した。



イベントに間に合わ  
せて導入した自動  
販売機も水分補給  
に貢献した。





研修ホールも避難場所として提供、和歌山市から出張中のJA職員や職員の家族も利用いただいた。上映会からNHKのオンラインLIVEニュースに切り替え、情報提供を行った。冷房効かず、エントランスホールで移動する方が多かつた(今後の課題)。

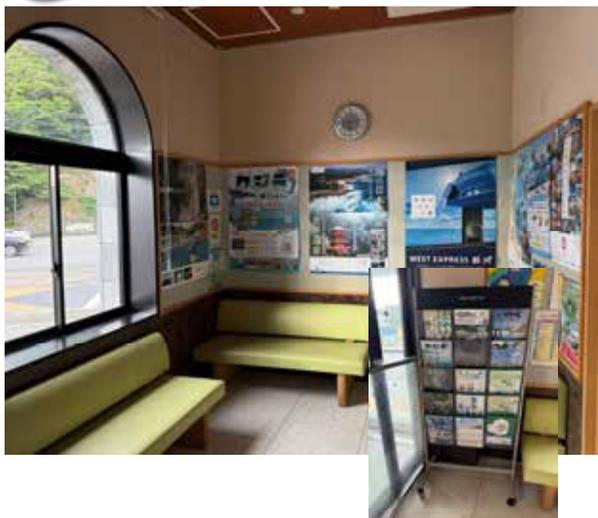


エントランスホールでは会議室の椅子をならべ、長椅子も対面式にして、避難者に利用いただいた。また、ディスプレイではNHKオンラインニュース(LIVE)を映し出し、最新の情報提供を行った。



役場から届いた簡易ベット。夕方、避難者は皆、帰宅されたので、使用することなく、役場職員が持ち帰った。同施設も通常時間で閉館した。

## JR太地駅観光案内所



ポスター、チラシ設置場所:

- ・JR太地駅観光案内所
- ・道の駅たいじ
- ・太地町立くじらの博物館
- ・太地町役場
- ・太地町教育委員会
- ・漁協スーパー
- ・白鯨
- ・ホリスティックリゾート
- ・福祉センター 椰

広告提供:

- ・ZTV「I LOVE くまの」
- TV
- ・ZTV「南紀ウエーブ」

## ルートマップ



国際鯨類施設 夏休み特別イベント  
「クジラ博士になろう」

---

鯨 研 叢 書 No.18

2026年 1月 10日発行

著 者 藤瀬 良弘

発行者 一般財団法人 日本鯨類研究所

東京事務所：〒 104-0055

東京都中央区豊海町 4-5 豊海振興ビル 5F

電 話 03-3536-6521

太地事務所：〒 649-5171

和歌山県東牟婁郡太地町太地1770-1

電 話 0735-29-2281

印 刷 有限会社ナガサコ印刷

〒 693-0046

島根県出雲市下横町350

電 話 0853-28-2408

